

2025年度 奨学金募集について(日本学生支援機構以外の団体等)

※出願希望の学生は、提出期限に間に合うよう、早めに学生支援センターへ来室し、書類を受け取ること。(申請書請求先の記載がある場合は各自で請求)
※推薦書が必要な場合は作成依頼先へ各自依頼すること。特に、直接申請の奨学金で依頼先が学生支援センターとなっている場合は、依頼メ切日に注意すること。
また、依頼先が出身高校や指導教員の場合は、期限に余裕を持って依頼すること。

	募集状況	募集団体	月 額	区分	併給	対 象	申込窓口	推薦書 作成依頼先	提出期限
168	募集 (R7.4.1 ～ R7.5.18)	公益財団法人 日本フィランソロピック財 団	100万円(年額)	給付	可	(1)2025年4月に日本国内の大学に入学する大学1年生 ※4年制の学部に限る。留学生は除く。 (2)ひとり親または父母ともにいない世帯であり、経済的に困難な者 (3)世帯年収300万円未満の者 (4)鹿児島県内に本人または親が居住している者 (5)高校時の平均評点が3.5以上(全履修科目)の者	直接申請	—	R7.5.18
167	募集 (～R7.5.23)	一般財団法人 大森昌三記念財団	3万円	給付	可	(1)日本国内の大学・大学院に在籍し、もの作りに関する知識・技術について修学している者(ただし大学1年生は対象外) (2)2025年4月2日時点で、大学生は満23歳以下、大学院生(修士)は満26歳以下、大学院生(博士)は満33歳以下であること (3)在学する学校長等が推薦する者 その他成績等の要件あり。詳細は下記HPを確認してください。 http://www.omorishozo.or.jp/scholarship/index.html	学生支援センター	指導教員	R7.5.23 【必着】
166	募集 (R7.4.1 ～ R7.5.31)	一般財団法人 加藤学育英財団	年額48万円 (給付期間:2年間)	給付	可	以下の要件を満たす者 (1)日本国籍を有すること (2)化学科※に在籍する学部3年生であること (3)2025年5月31日時点で年齢25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※これに類するものを含む(例:応用化学科、理工学群 化学類、化学・物質工学科 応用化学コース) ※学業成績がGPA3.0以上であることが目安 (詳細については募集要項を確認すること) ※世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) 詳細は下記HPを確認してください。 https://katoikuei.org/shougakukin/	直接申請	—	R7.5.31 【必着】
165	募集 (R7.4.1 ～ R7.5.31)	一般財団法人 浜教育財団	年額48万円 (給付期間:2年間)	給付	可	以下の要件を満たす者 (1)日本国籍を有すること (2)教育学部に在籍する3年生であること (3)2025年5月31日時点で年齢25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※学業成績がGPA3.0以上であることが目安 (詳細については募集要項を確認すること) ※世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) 詳細は下記HPを確認してください。 https://hama-foundation.org/	直接申請	—	R7.5.31 【必着】
164	募集 (R7.4.1 ～ R7.5.31)	一般財団法人 古宮誠一記念教育財団	年額48万円 (給付期間:2年間)	給付	可	以下の要件を満たす者 (1)日本国籍を有すること (2)理工系学部 に在籍する3年生であること (3)2025年5月31日時点で年齢25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※学業成績がGPA3.0以上であることが目安 (詳細については募集要項を確認すること) ※世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) 詳細は下記HPを確認してください。 https://komiya-zaidan.org/#/	直接申請	—	R7.5.31 【必着】
163	募集 (R7.4.1 ～ R7.5.31)	一般財団法人 藤岡記念教育財団	年額48万円 (給付期間:2年間)	給付	可	以下の要件を満たす者 (1)日本国籍を有すること (2)経済学部 に在籍する3年生であること (3)2025年5月31日時点で年齢25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※学業成績がGPA3.0以上であることが目安 (詳細については募集要項を確認すること) ※世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.fujioka-educationalfoundation.org/	直接申請	—	R7.5.31 【必着】
162	募集 (R7.4.1 ～ R7.5.23)	SONY STEAM GIRLS EXPERIENCE	最大年額120万円	給付	給付型は 不可	2025年4月1日時点で日本国内の大学の理工系及びそれに準ずる学部・学科の1年次もしくは高等専門学校から進学し3年次に在籍し、以下の条件に当てはまる方。 (1)日本に居住している方 (2)性自認もしくは戸籍上の性別が女性の方 (3)大学に入学以降、奨学金または奨学助成金を受け取ったことがない方もしくは今後受け取る予定がない方 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.sony.com/ja/SonyInfo/diversity/steam-ex/#guideline	直接申請	—	R7.5.23
161	募集 (R7.4.7 ～ R7.4.21)	一般社団法人 日本モバイル建築協会	学部生:年5万円 大学院生:年10万円 ※在学中に1回限り支給	給付	—	大学、大学院に在籍中の学生で、論文または自主研究のテーマが、木造モバイル建築に関する技術的・社会制度的課題解決に関する研究及び木造モバイル建築を活用した地方創生や応急仮設住宅利用等に関する研究開発であること。 詳細は下記HPを確認してください。 https://mobakyo.or.jp/archives/5487	直接申請	—	R7.4.21 【消印有効】
160	募集 (～R7.4.15)	公益財団法人 小林奨学財団	8万円(年額96万円)	給付	—	日本国籍を有し、2025年4月現在、大学及び大学院に在学する者 (趣旨)一人親家庭等の経済的理由によって修学が困難な者のうち、品行方正かつ成績優秀な者に 対し必要な支援を行い、もって社会福祉の向上に貢献することを目的とする。 ※年2回の交流会への出席等奨学生の義務を果たすこと。 申請希望者は早めに学生支援センターへ連絡してください。	直接申請	—	R7.4.15 【必着】
159	募集 (～R7.5.30)	一般財団法人 英進館奨学金財団	4万円	給付	可	2025年4月1日時点で、医学部医学科または理工系の学部学科(工学部、情報データ科学部、環境科学部)に在籍する新1年生で、以下のすべてを満たす者。 (1)前年度までのGPAが3.00以上の者。 (2)調査書または申請理由書により、特に人物・学力ともに優れていると認められること (3)心身ともに健康で、学業成績、人物とも優れており、在学する学校長等の推薦する者 ★学内選考有り 詳細は下記HPを確認してください。 https://eishinkan-foundation.or.jp/ 申請希望者は早めに学生支援センター連絡すること。	学生支援センター	学生支援センター	R7.5.30
158	募集 (R7.4.1 ～R7.4.30)	大村市給付型奨学金 【国内大学】	2.5万円	給付	—	詳細は下記HPを確認してください。 https://www.city.omura.nagasaki.jp/kyouikusoumu/kyoiku/kyoiku/shien/shogakukin.html	直接申請	指導教員 (学校長名と印は 学生支援センター で押印します)	R7.4.30

	募集状況	募集団体	月 額	区分	併給	対 象	申込窓口	推薦書 作成依頼先	提出期限
157	募集 (R7.4.1 ～R7.4.30)	大村市奨学生(貸与型)	3万円	貸与	—	以下の要件を全て満たすこと (1)大村市内に住所を有すること。または、本人と生計を一にする者で市長が認めるものが市内に住所を有すること。 (2)大学に在学する者で、学業成績が良好なものであること。 (3)経済的理由により修学の継続が困難と認められること。 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.city.omura.nagasaki.jp/kyouikusunoumu/kyoiku/kyoiku/shien/shogakukin.html	直接申請	指導教員 (学校長名と印は 学生支援センター で押印します)	R7.4.30
156	募集 (～R7.4.30)	一般財団法人 KNC広瀬財団	学部:3.5万円(年額42万円) 修士:4.5万円(年額54万円) 博士:5.0万円(年額60万円)	給付	可	(1)大学及び大学院に2025年4月1日現在において在籍していること (2)大学の推薦を受けられること (3)学業・人物共に優秀なこと (4)反社会的勢力との関わりを有しないこと 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.knc-hirose.or.jp/	学生支援センター	指導教員 (学校長名と印は 学生支援センター で押印します)	R7.4.30
155	募集 (R7.3.3 ～ R7.5.30)	TOKAIグループ 富士山育英財団	5万円(年額60万円)	給付	可	以下の要件をすべて満たすこと (1)2025年度に大学または大学院に在学中であること (2)経済的支援を必要とし、心身ともに健康で、成績優秀な学生 (3)学校推薦を受けること 詳細は下記HPを確認してください。 https://tokaigroup.fujisanikuei-foundation.or.jp/	直接申請	学生支援課	R7.5.30
154	募集 (R7.4.1 ～ R7.5.31)	一般財団法人 ONOKEN財団	5万円(年額60万円)	給付	可	以下の要件を全て満たすこと (1)学業やスポーツに前向きにチャレンジしている (2)大学に在学中であること (3)財団が企画する行事(交流会等)への参加に協力することができる (4)財団が定める提出書類を期日までに提出することができる 希望者は、ガクシー(https://gaxi.jp/)内の財団ウェブページより応募してください。	直接申請	指導教員	R7.5.31
153	募集 (R7.5.1～ R7.9.30)	熊本県宇土市	60万円 ※年度上限20万円×3回	給付 (返還 助成)	—	以下の要件を満たすこと (1)対象奨学金を利用している者。(日本学生支援機構貸与奨学金(第1種、2種)、熊本県育英資金) (2)令和6年4月1日以降に、宇土市内に本店又は主たる事務所がある事業者に正規雇用されている者。 (3)交付申請をする年度の4月2日において満30歳未満である者。 (4)交付申請日において、宇土市に住所を有する者。 ※その他の条件、詳細は下記HPを確認してください。 https://www.kumakatsusupport.pref.kumamoto.jp/list00086.html	直接申請	—	R7.9.30
152	終了	山梨県人材定着 奨学金返還支援制度	日本学生支援機構貸与奨学金 (第1種、第2種)の在学期間 中の借入総額の1/2(上限120 万円)	給付 (返還 助成)	—	以下の要件を満たすこと (1)大学もしくは大学院(以下、大学等)を卒業する翌月の初日から起算して6ヶ月以内に、登録企業に正規雇用により就職し、大学等を卒業する日以後直近の4月1日において35歳未満の者であること。 (2)大学等在学中に奨学金を借り受け、卒業後に返還予定の者であること。 (3)大学等を卒業する日以後直近の4月初日を起点とした10年間のうち、8年間以上山梨県内に勤務し、かつ定住することを目的として県内に住所を有する者であること。 詳細は下記HPを確認してください。 https://shougakukin.pref.yamanashi.jp/	直接申請	—	R7.3.7
151	終了	公益財団法人 森下仁丹奨学会	4万円	給付	不可 【併願も不可】 (日本学生支援機構貸与型奨学金、授業料の減免又は免除は可)	以下の要件を満たすこと (1)志操堅実、学力優秀でありながら、経済的理由により学業の継続が困難な大学生又は大学院生(ただし留学生は除く)(年齢の制限はなし) (2)就業の意思が固く、責任感が強く、学生生活全般を通じて態度、行動に良識があり、且つ修業後、社会に有用な人材と成り得る者。 (3)家計基準(日本学生支援機構・学部生第一種に準ずる。大学院生も学部生と同様) (4)健康基準(健康診断書により、就学に支障がないと認められる者) (5)学力基準(学部1年生のみ:高校3年間評定値4.0以上、学部2年生以上:前年までに標準修得単位を修得済みであり、且つ前年度までの通算GPA値が2.8以上。)(大学院生:学部2年生以上と同様。) ★学内選考あり(1名) 詳細は下記HPを確認してください。 https://jintan-shogakkai.jp/guideline.html ※申請希望者は2月14日(金)までに学生支援センターの下記メールアドレス宛に必ずご連絡ください。 Mail:support_keizaisien@ml.nagasaki-u.ac.jp	学生支援センター	指導教員	R7.2.14
150	終了	公益財団法人同盟育成会 古野奨学金	4万円(学部) ※給付期間:最長2年間	給付	可	以下の要件を満たすこと (1)2025年4月に3学年に進級し、ジャーナリストあるいはジャーナリズム研究者を目指して勉学に励んでいる方およびメディア関係全般での就業・研究を目指している者 (2)志操堅固、健康優良で、学業成績優秀な者。(1.2年生時の成績でA以上の評価が5割以上) (3)学費の援助が必要と認められる者。 ★学内選考あり(3名) 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.doumei-ikuseikai.or.jp/	学生支援センター	指導教員	R7.3.28
			6万円(大学院) ※給付期間:最長2年間			以下の要件を満たすこと (1)2025年4月に博士前期課程に進学し、ジャーナリストあるいはジャーナリズム研究者を目指して勉学に励んでいる方およびメディア関係全般での就業・研究を目指している者 (2)志操堅固、健康優良で、学業成績優秀な者。(学部3.4年生時の成績でA以上の評価が5割以上) (3)学費の援助が必要と認められる者。 ★学内選考あり(3名) 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.doumei-ikuseikai.or.jp/			
149	終了	公益財団法人日本 国際教育支援協会 【JEES・馬場財団国際理解教育人材養成奨学金】	①10万円(月額) ②留学準備金(一時金) 15万円(アジア地域) 25万円(アジア以外の地域)	給付	可 【海外留学支援を目的とする奨学金は不可(貸与型奨学金、学費免除は除く)】	以下の要件を満たすこと (1)海外の高等教育機関へ3か月以上12か月以内の留学を計画し、原則として本奨学金の支給決定以降、令和7年度内に留学を開始する予定の者。 (2)海外留学開始時点で、学部2年次以上又は教職大学院に正規生として在籍する、日本国籍を有する者又は日本への永住を許可されている者。 (3)大学卒業後に初等中等教育教員になることを目指す者。 (4)留学の目的又は計画が明確で、修学の効果が期待できる者。なお、留学先教育機関での履修目的の1つとして、教育課程論、カリキュラム論を選択することが望ましい。※語学研修のみを目的とした留学は除く。 (5)心身共に健康であり、かつ品行方正で学業成績が優秀な者。 (6)学長の推薦を受けることができる者。 ★学内選考あり(1名) ※申請様式等は学生支援センターよりデータでお渡しするため、申請希望者は12/13までに学生支援センターの下記メールアドレス宛に必ずご連絡ください。 Mail:support_keizaisien@ml.nagasaki-u.ac.jp	学生支援センター	指導教員 ※Excel入力で指導教員に入力いただき、入力後のExcelファイルを指導教員から受け取られてください。	R6.12.17
148	終了	公益財団法人 電通育英会	上限100万円(年額) ※助成期間1年間	助成金	—	(1)日本国内に団体の事務所(拠点)があること (2)大学公認団体または学内組織ではない学生グループの場合は、顧問・指導教員が存在すること (3)団体としての活動が2年以上あること 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.dentsu-ikueikai.or.jp/	直接申請	—	R6.11.27 17:30

	募集状況	募集团体	月 額	区分	併給	対 象	申込窓口	推薦書 作成依頼先	提出期限
147	終了	公益財団法人 キーエンス財団 (奨学金返還支援)	240万円(上限額) ※大学在籍中に貸与を受けた日本 大学生支援機構の貸与奨学金 返済額の1/2以内の返還を助成	給付 (返還 助成)	-	(1) 新卒予定者：2025年3月に最短修業年限にて卒業する見込みがある者 ※医学部医学科、歯学部、薬学部薬学科、経済学部夜間主コースは除く (2) 2024年4月1日現在、23歳以下である者 (3) 日本学生支援機構の貸与奨学金(第一種、第二種問わない)を受けている者。 ※返還期限猶予の対象者は除く (4) 当財団の4年間給付奨学金を受けたことがない者。 その他の条件等は以下のHPを確認してください。 (財団ホームページ https://www.keyence-foundation.or.jp/)	直接申請	指導教員	R6.11.13 AM10:00
146	終了	公益財団法人 伊藤忠兵衛基金	50万円(年額)	給付	可	以下の要件を満たすこと (1) 大学院に在籍する学生で総長(学長)等の推薦を受けたもの (2) 博士課程後期1年次であるもの (3) 4月入学者であるもの ※原則3年間まで継続可能 ★学内選考あり(1名) 様式等は下記財団HPに掲載されていますので、印刷して作成してください。 https://www.chubei-foundation.or.jp/gia2/	学生支援センター	指導教員 ※学生支援センター で配布するため、申 請希望者はご連絡く ださい。	R7.4.11
145	終了	公益財団法人 首藤奨学財団	60万円(年額)	給付	可	以下の要件を満たすこと (1) 奨学金事業申請時点で、本人、又は保護者が引き続き神奈川県内に居住しているもので、国内 の大学医学部の学士課程、大学院医学研究科修士課程、又は博士課程で正規生として在学のもの。 (2) 医療及び医療基礎研究分野を専攻、又は研究しているもの。 (3) 人物・学力に優れ、熱意をもって取り組んでいるもの。 ★学内選考あり(1名) 申請様式等は下記HPに掲載されていますので、印刷して作成してください。 https://gaxi.jp/organization/WEmv6Z27V6pXeyJ/project/1mn4z6QAEa6wGKY3	学生支援センター	指導教員	R6.11.8
144	募集 (R7.4.1 ～ R7.5.31)	公益財団法人 深川真マリモ奨学財団	48万円(年額) ※給付期間：2年間	給付	可	以下の要件を満たすこと (1) 日本国籍を有すること (2) 国内の大学の経済系学部 に在籍する学部3年生であること (3) 2025年5月31日時点で年齢25歳以下であること (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できること ※学業成績がGPA3.0以上であることが目安(詳細については募集要項を確認すること) ※家計状況に関する目安あり(詳細については募集要項を確認すること) 詳細は下記HPを確認してください。 https://fukagawa-zaidan.org/	直接申請	—	R7.5.31 【必着】
143	終了	公益財団法人日本 国際教育支援協会 【JEES・住友金属鉱山 地域貢献奨学金】	10万円	給付	可	以下の要件を満たすこと (1) 令和6 年4 月に学部1 年次又は2年次に正規生として在籍する者。 (2) 日本国籍を有する者又は日本への永住を許可されている者。 (3) 東京都多摩地区※、兵庫県、愛媛県、鹿児島県の持続的発展に貢献する意欲がある者。 ※東京都のうち都区部と島嶼部(伊豆諸島・小笠原諸島)を除いた市町村部 (4) 経済的援助を必要とする者。 (5) 心身共に健康であり、かつ品行方正で学業成績が優秀な者。 (6) 学長の推薦を受けることができる者。 ★学内選考あり(2名) ※申請様式等は学生支援センターよりデータでお渡しするため、申請希望者は7/24までに学生支援 センターの下記メールアドレス宛に必ずご連絡ください。 Mail: support_keizaisien@ml.nagasaki-u.ac.jp	学生支援センター	指導教員 ※Excel入力で指導 教員に「推薦する学 生」及び「推薦理由」 欄を入力いただき、 入力後のExcelファイ ルを指導教員から受 け取られてください。	R6.7.31
142	終了	中小企業人材確保のため の奨学金返還支援事 業事務局	10万円・24万円・50万円(年額) ※上記返還助成金額はいずれ も年額であり、登録企業が選択 した額となる。最大で3年間。	給付 (返還 助成)	-	本事業の登録者は、以下の(1)から(5)までの要件を全て満たす必要があります。 (1) アからウまでのいずれかに該当し、登録企業に正規雇用労働者の技術者として就職を希望して いる者。 ア 大学等を令和7年3月31日までに卒業又は修了予定の者 イ 令和6年度募集における登録申込日時点で大学等を卒業又は修了しており、かつ、満30歳未 満の者 ウ 令和6年度募集における登録申込日時点で大学等を卒業又は修了後3年以内の者 (2) ア又はイのいずれかの奨学金の貸与を受けている者。 ア 独立行政法人日本学生支援機構の第一種奨学金又は第二種奨学金 イ 代理返還制度を実施している公的機関実施の貸与型奨学金で財団理事長が認めるもの (3) 他の制度による奨学金の返還免除等を受けていない者。 (4) 暴力団員等(東京都暴力団排除条例(平成23年東京都条例第54号)第2条第2号に規定する 暴力団並びに同条第3号に規定する暴力団員及び同条第4号に規定する暴力団関係者をいう。)に 該当する者でないこと。 (5) その他財団理事長が客観的に不適切と認める事柄に該当する者ではないこと。 ※詳細は下記HPを確認してください。 https://tokyo-scholarship-support.jp/	直接申請	—	R7.3.14 【17時必着】
141	終了	米海軍佐世保基地内大 学就学実行委員会事務 局	(1年目)ブリッジ・プログラムの 授業料(第1学期～5学期)の 2/3程度 (2年目)1,000米ドルを上限とし た大学の授業料や語学プロ グラムの参加費	給付	可	2024年度にメリーランド大学のブリッジ・プログラムへの就学希望者のうち、下記すべての条件を満 たしている方 (1)ブリッジ・プログラム修了後の2025年度にアメリカの大学などへ進学を希望する方 (2)経済的な理由で援助が必要な方 (3)長崎県内に住民票の住所がある方、または本プログラム提携教育機関に在学中の方 (4)日本国籍のみを有する方(アメリカ国籍を含む二重国籍者は不可) (5)在日アメリカ軍の関係者やその家族でない方 ※ブリッジ・プログラムのみの就学希望者は応募対象に含みません。 詳細は下記HPを確認し、不明点は実行委員会事務局へ直接お問い合わせください。 https://www.city.sasebo.lg.jp/bunspo/bunkak/shogakukin.html	直接申請	—	R6.7.25 【消印有効】
140	終了	神奈川県 保健師修学資金貸付事 業	4万円		可 (神奈川県が 行っている他 の奨学金や 給付金等と の併用は不可)	以下の要件を満たすこと (1) 申請時点で養成施設に在学し、保健師養成課程(保健師養成コース)に在籍している者 (2) 成績が優れ、性行が正しく、かつ身体が健康である者 (3) 養成施設(課程)を卒業(修了)後、神奈川県内の地方公共団体で保健師として従事する意思を 有する者 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.pref.kanagawa.jp/docs/t3u/cnt/f5510/documents/syuugakusikingasapouto.html#hoke_nshi	直接申請	指導教員 ※在籍証明書は学生 支援センターへ作成 を依頼すること(5/20 ※)	R6.6.7 【必着】
139	終了	一般財団法人 加瀬不動産活用振興財 団	48万円(年額) ※給付期間：2年間	給付	可	以下の要件を満たすこと (1) 日本国籍を有すること (2) 経済系学部 に在籍する学部3年生であること (3) 2024年5月31日時点で25才以下であること (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できること ※学業成績がGPA3.0以上であることが目安(詳細については募集要項を確認すること) ※世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) 詳細は下記HPを確認してください。 https://kasezaidan.org/	直接申請	—	R6.5.31 【必着】

	募集状況	募集团体	月 額	区分	併給	対 象	申込窓口	推薦書 作成依頼先	提出期限
138	募集 (R7.4.1 ～ R7.5.31)	一般財団法人 青木仁志啓育財団	48万円(年額) ※給付期間:2年間	給付	可	以下の要件を満たすこと (1)日本国籍を有すること (2)経済系学部に在籍する学部3年生であること (3)2025年5月31日時点で25才以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※学業成績がGPA3.0以上であることが目安(詳細については募集要項を確認すること) ※世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) 詳細は下記HPを確認してください。 https://aoki-keiiku.org/	直接申請	—	R7.5.31 【必着】
137	募集 (R7.4.1 ～ R7.5.31)	公益財団法人 谷育英財団	48万円(年額) ※給付期間:2年間	給付	可	以下の要件を満たすこと (1)日本国籍を有すること (2)理工系学部に在籍する学部3年生であること (3)2025年5月31日時点で25才以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※学業成績がGPA3.0以上であることが目安(詳細については募集要項を確認すること) ※世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) 詳細は下記HPを確認してください。 https://tani-edu-foundation.org/	直接申請	—	R7.5.31 【必着】
136	募集 (～R7.5.22)	公益財団法人 花王芸術・科学財団 【花王佑啓奨学金】	5万円または10万円	貸与	可	以下の要件を満たすこと (1)2025年4月現在、大学院修士(博士前期)課程1年に在学しており、芸術または科学の分野で学び、健康で学業成績・人物ともに優れており、高い自己の成長意欲を有する日本人学生。(満30歳以下の正規学生) (2)経済的支援を必要とする者 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.kao-foundation.or.jp/scholarship/yukei/	直接申請	指導教員	R7.5.22 【必着】
135	募集 ※令和6年実施 の教員採用試験 出願締切り 日まで 【必着】	岡山県教育委員会	卒業前2年分の日本学生支援 機構貸与奨学金(第一種、第二種)貸与額 ※第二種奨学金については上限額あり	給付 (返還 助成)	—	令和7年度から岡山県の公立学校(岡山市立を除く。)で小学校教諭(理数枠、英語枠、地域枠、社会人枠の採用者も含む。)として10年を超えて就業予定の方 ※岡山県の教員採用試験に初めて出願する方に限ります。 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.pref.okayama.jp/site/574/903649.html	直接申請	—	令和6年実施 の教員採用試験 出願締切り 日まで 【必着】
134	募集 (R7.4.1 ～ R7.4.30)	熊本県社会福祉協議会	奨学金:月額最大5万円 入学支度金:最大20万円(生活 費加算の対象者のみ申請可) 就職準備金:最大20万円 ※いずれも無利子	貸与 (返還 免除あり)	場合により不可 (詳細は募集 要領を確認 すること)	以下の要件すべてを満たすこと ① 令和6年度または令和7年度に入学した方 ② 養成学校を卒業後、熊本県内の保育所等で従事する意思のある方 ③ 原則として熊本県内に住民登録をしている方 ④ 「優秀な学生である」と在学する養成施設が推薦する方 ⑤ 家庭の経済状況等から貸付が必要と認められる方 ⑥ 国庫補助等が含まれる他の貸付や給付制度を利用していない方 申請様式等は下記HPに掲載されていますので、印刷して使用してください。 https://www.fukushi-kumamoto.or.jp/pages/143/	学生支援センター	学生支援センター ※所見及び推薦理由は指導教員へ各自で記入を依頼すること	R7.4.30
133	終了	公益財団法人 川野小児医学 奨学財団 (能登半島地震被災者 支援奨学金)	7万円以内 ※理事会が定める額	給付	可	次の要件をいずれも満たすものとする (1)世帯の生計維持者が2024年能登半島地震にかかる災害救助法適用地域に居住しており、今回の災害により被災した場合 (2)身体が健康であり、気質および素行ならびに学業が良好である者 (3)日本国内の総合大学医学部、または医科大学で小児医学を志す大学生、および小児医学研究に従事している大学院生 (4)学長、副学長、または学部長の推薦を受けている者 (5)当財団の定める給付者の義務を果たすことができる者 ※災害救助法適用地域については財団HPに掲載されている募集要項をご確認ください。 申請様式等は下記財団HPに掲載されていますので、印刷して作成してください。 https://kawanozaidan.or.jp/scholarship/	学生支援センター	学生支援センター (5/8㍻切) ※推薦理由及び連絡先は指導教員へ各自で記入を依頼すること	R6.5.8
132	終了	公益財団法人 福岡奨学会	3万円(年額36万円)	給付	可	福岡県内の高等学校を卒業した新1年生で、行いが正しく、かつ学業成績が優れており、経済的な理由により学費の支弁が困難である者。 ★学内選考有り 詳細は下記HPを確認してください。 https://kitadazaidan.or.jp/syogakukin.html	学生支援センター	学生支援センター	R7.4.11
131	募集 (～R7.5.12) (17時期限) 【Web申請】	長崎県 産業人材育成奨学金返 済アシスト事業	150万円(上限額) ※大学等在籍中に貸与を受けた対象奨学金返済額の1/2以内の返還を助成	給付 (返還 助成)	—	(1)令和7年4月時点で大学等に在籍している者(予定を含む)で、対象奨学金を受給している又は受給を予定している大学生等 (2)令和8年3月以降に大学等を卒業後、対象業種の県内事業所で正規雇用としての就業及び県内定住を希望する者 (3)支援候補者に認定された場合、次の①～③に同意する者 ①氏名、連絡先(住所及び電子メールアドレス)、学校に関する情報(学校、学部学科名、卒業予定時期等)を「アシスト企業」へ提供すること ②県及びアシスト企業から郵便又は電子メール等により就職関連情報、企業情報等を送付、送信すること ③県から連絡する各種の事務手続きを期限内に行うこと。また、期日までに手続きを行わなかった場合、支援候補者認定を取り消すこと ※対象奨学金についてはHPを参照 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kanko-kyoiku-bunka/gakkokyoiku/assist/	直接申請	—	R7.5.12 (17時期限) 【Web申請】
130	募集 (～R7.4.30)	公益財団法人 オークラ育英財団	3万円	給付	可	以下の要件を全て満たす者 (1)2025年4月1日現在、本学の4年制学部 に在学する2年生以上で、原則として年齢が30歳以下であること (2)日本国籍を有すること (3)学業、人物ともに優秀であり、健康であること 詳細は下記HPを確認してください。 https://okura-ikueizaidan.com/	直接申請	—	R7.4.30 【必着】
129	終了	公益財団法人 日本フィランソロピック財 団	150万円(年額)	給付	可	以下の要件を全て満たす者 (1)応募時点で本学の医学部医学科1年～5年次に在学し、山口県内の指定校(岩国高等学校、宇部高等学校、下関西高等学校、徳山高等学校、山口高等学校)を卒業した者 (2)「温かな心ある医師」になることを目指す者であって学業成績が優れている者 ※世帯年収の上限あり 詳細は下記HPを確認してください。 https://np-foundation.or.jp/information/000170.html	直接申請	—	R6.3.29 【消印有効】
128	詳細はHPを 確認すること	熊本県奨学金返還等 サポート制度	大学院修了者:456万円 学部卒業者:244.8万円 ※就職後10年間の返還助成限度額	給付 (返還 助成)	—	詳細は下記HPを確認してください。 https://www.kumakatsusupport.pref.kumamoto.jp/list00086.html	直接申請	—	詳細はHPを 確認すること

	募集状況	募集团体	月 額	区分	併給	対 象	申込窓口	推薦書 作成依頼先	提出期限
127	終了	公益財団法人 日本未来財団	2.5万円	給付	可	(1)日本国籍を有すること (2)2024 年 3 月 31 日時点で学部 3 年生又は修士(博士前期) 1 年生であること (3)2023年 4 月 1 日時点で年齢 25 才以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること 詳細は下記HPを確認してください。 https://nihonmiraizaidan.or.jp/	直接申請	—	R6.1.31 【必着】
126	募集 (予定定員を満たすまで随時)	兵庫県加西市	奨学金：月額30万円以内 入学支度金：100万円以内(入学金相当額) ※いずれも無利子	貸与 (返還免除あり)	他の地方公共団体又はその他の団体が運営する同様の目的をもった貸付けは不可	将来、医師として加西病院に勤務する意思を有する医学科生 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.city.kasai.hyogo.jp/soshiki/3/38358.html	直接申請	—	予定定員を満たすまで随時
125	終了	宮崎県	学部(4年生):100万円(限度額) 学部(6年生)、大学院:150万円(限度額)	給付 (返還助成)	—	(1)県があらかじめ認定した支援企業に、令和6年度(2024年度)中に正規雇用により就職する予定のある大学、大学院の在学生又は既卒者であること。 (2)就職してから5年が経過する日までの就業地域が宮崎県内であること。 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.pref.miyazaki.lg.jp/sangyoseisaku/shigoto/sangyo/hinatashien/20231024143050.html	直接申請	—	R6.2.16 【必着】
124	終了	公益財団法人 岩谷直治記念財団	15万円	給付	不可 (ただし大学からの月額10万円未満の奨学金は除く)	(1)日本国籍を有し、2025年4月1日時点で日本に在住し、大学院の修士(博士前期)課程または博士課程に在籍している者または入学決定者 (2)自然科学系および関連する学際分野を専攻している者(工学、理学および農学) (3)2025年4月1日時点の年齢が修士課程は満30歳未満、博士課程は満35歳未満の者 (4)2025年4月以降、他機関からの奨学金や研究支援金等を受けない者(但し、大学からの月額10万円未満の奨学金は除く) (5)学位取得にあたり、経済的援助を必要とする者 (6)奨学金支給1年目に5回開催する奨学生例会に年間を通して出席し、奨学生としての義務を果たせる者(詳細は、「3. 奨学生の義務」を参照) (7)奨学期間中に他国への短期留学、交換留学等により日本を離れる予定のない者 (8)奨学金支給終了後も当財団との関係を継続する意志のある者 (9)国際交流と親善を積極的に行う者 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.iwatani-foundation.or.jp/scholarship/#02	直接申請	指導教員 ※指導教員がいない場合は学生支援センターへ要相談(12/6 ㍻切)	R6.12.20
123	終了	山梨県ものづくり人材 就業支援事業	卒業前2年分の貸与額 (上限額の定めあり)	給付 (返還助成)	—	申込日現在に、大学、大学院のうち、理学部、工学部若しくはこれらに準ずる学部、研究科等に在学し、次のすべてに該当する学生 ※県内外の大学、大学院は問わず、出身地は問いません。 (1)独立行政法人日本学生支援機構の第一種奨学金又は第二種奨学金の貸与を受けていること。 (2)卒業後6か月以内に、山梨県内の機械電子産業の企業における、企画・開発、製造部門への就職を希望していること。 (3)大学等を卒業する日以後直近の4月初日を起点とした10年間に、8年間以上山梨県内に勤務し、かつ県内に定住する意向があること。 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.pref.yamanashi.jp/sangyo-jin/syuugyohogyokin/syuugyohogyo_top.html	直接申請	—	R7.2.28
122	終了	一般財団法人 霞山会	10万円	給付	不可	(1)日本国籍を有する者で、日本の大学院(修士・博士課程)に在籍(2025年3月入学予定も含む)し、近現代中国または台湾に関する政治、経済、歴史、教育・文化の各分野を専攻する者 (2)応募時に下記の年齢の者 ①修士課程在籍(2025年4月入学予定も含む)者…30 歳未満 ②博士課程在籍()者…40 歳未満 (3)現在給与所得者でなく、将来、大学あるいは研究機関において研究職を希望する者で、成績優秀であり心身ともに健康な者 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.kazankai.org//index/koryu/kyoikukoryu.html	直接申請	指導教員 ※指導教員がいない場合は学生支援センターへ要相談(12/6 ㍻切)	R7.1.15 【必着】
121	終了	三重県奨学金 返還支援事業	在学中に借入予定の奨学金 総額の1/4(上限100万円) ※利子は対象外	給付 (返還助成)	—	(1)申請時に、大学等の最終学年もしくは、その1年前の学年の学生 (2)三重県への定住を希望すること (3)日本学生支援機構第一種奨学金またはこれに準ずる奨学金を借入れ、返還予定であること。 ※県外高等教育機関在学かつ県外在住の方に限り、日本学生支援機構第一種奨学金に加え、第二種奨学金またはこれに準ずる奨学金も対象となります。 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.pref.mie.lg.jp/Kikakuk/HP/miesalon/74737039887_00002.htm	直接申請	—	R6.12.20
120	終了	一般財団化学及血清療法 研究所	10万円	給付	貸与型のみの可	日本国籍または日本国永住権を有し、2025年4月1日時点で、医歯薬学総合研究科博士課程2年生または博士後期課程2年生、熱帯医学・グローバルヘルス研究科博士後期課程2年生で、「感染症学(人獣含む)」もしくは「血液学」を専攻する者。 ※学業成績が優秀で学資の支弁が困難と認められる者(在学中の年間名目収入が400万円以下) ※企業等と雇用関係がある場合(アルバイトを除く)、または日本学術振興会の特別研究員(DC1、DC2)採用(予定)者」は対象外とする。 ★学内選考あり	学生支援センター	指導教員 ※指導教員がいない場合は学生支援センターへ要相談(11/1 ㍻切)	R6.11.8
119	終了	生涯学習開発財団	50万円(年額)	助成金	—	(1)50歳以上(性別、国籍、所属を問わない) (2)日本国内に在住している者 (3)博士課程(博士後期課程を含む)に在籍するか、論文博士号の取得をめざし、かつ実行性の高い研究計画書を作成した者、もしくは博士論文の一部分をすでに作成した者 (4)日本国内の大学で博士号を取得予定の者 (5)当財団のウェブサイト及び情報誌にて、氏名・年齢・研究タイトル・写真の公開を了承する者 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.gllc.or.jp/project/doctorate/doctorate-application/	直接申請	指導教員 ※博士課程(博士後期課程を含む)に在籍する者のみ推薦書の提出が必要	R5.12.1 【必着】
118	南九州市へ直接問い合わせ	南九州市	前年度の奨学金返済額の3分の2の額(上限20万円) 最長5年分(一人当たり累計で最大100万円)	給付 (返還助成)	—	(1)満30歳未満であること (2)大学・高校等を卒業後、奨学金を遅延なく返済していること (3)令和4年3月1日以降に南九州市内事業者(中小企業者等)に就職(起業、第1次産業従事を含む)し、1年以上 継続していること (4)南九州市に住民登録し、1年以上継続していること (5)他の奨学金の返還補助を受けていないこと (6)国又は地方公共団体の職員でないこと (7)南九州市暴力団排除条例第2条に規定する暴力団でないこと (8)申請時から5年を超える期間、南九州市に居住する意思があること 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.city.minamikyushu.lg.jp/kikaku/kurashi/syogakukin.html	直接申請	—	南九州市へ直接問い合わせ
117	終了	医療法人博愛会	10万円(無利子)	貸与 (返還免除あり)	他の団体が行う医師の確保を目的とした奨学資金(同種のものを含む)の給付または貸し付けは不可	(1)令和7年4月時点で、医学部在学中の5年次、または6年次の方 (2)医師免許を取得し、初期臨床研修や専門医研修終了後、直ちに当法人の常勤医師として勤務する意思を有する方 (3)当法人以外の団体から医師の確保を目的とした奨学資金(同種のものを含む)の給付または貸し付けを受けていない方、または受ける予定のない方 詳細は下記HPを確認してください。 https://haku-ai.or.jp/	直接申請	—	R7.2.28 (必着)

	募集状況	募集团体	月 額	区分	併給	対 象	申込窓口	推薦書 作成依頼先	提出期限
116	終了	公益財団法人バロック 村井博之財団	上限80万円(年額) ※助成期間1年間	助成金	—	(1)日本国内に居住する者で、日本国内の大学(含む大学院)、短期大学、専門学校に在学する日本人学生及び外国人留学生 (2)応募は主体的活動を行うグループの代表者が行い、同一グループからの出願は1件までとする。 (3)本財団が企画する行事(贈呈式等)への参加に協力することができる者。 (4)助成期間終了時(2026年3月31日)まで学生であることが見込まれる者。 詳細は下記HPを確認してください。 https://baroque-murai.or.jp/	直接申請	指導教員	R6.11.15 (消印有効)
115	募集 (定員に達し 次第終了)	西部読売育英 奨学会	業務内容により異なる 詳細はHPを確認	給付	可	(1)心身共に健康であること (2)働きながら勉学に努め情熱とひたむきさを有する人 (3)九州(沖縄県は除く)、山口県の大学・専門学校・予備校に合格または在学し、当奨学会奨学金の受給を申し出た者で、奨学会が認め、YC(読売センター＝読売新聞販売店)で勤務をする人 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.yomisho.com/	直接申請	—	定員に達し 次第終了
114	終了	旭川市若者地元 定着奨学金返済補助金	大学:10万円 大学院(修士):7.5万円 大学院(博士):10.9万円 ※1年度あたりの補助上限額	給付 (返還 助成)	—	令和7年度に旭川市内居住および旭川の地元企業へ正規雇用により就業する方で以下の(1)、(2)のいずれかを満たす方 (1)大学、大学院いずれかに在学中で令和6年度に卒業する方 (2)旭川市内に住所があり、高等教育機関を令和3年度以降に卒業した方 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/kurashi/364/392/work0002/d079421.html	直接申請	—	R7.3.31 【必着】
113	終了	徳島県奨学金 返還支援制度	第一種貸与者:上限100万円 第二種貸与者:上限70万円	給付 (返還 助成)	—	(1)日本学生支援機構奨学金等の貸与を「受けている方」又は「受けていた方」 (2)徳島県内の事業所に正規職員として就業を希望する方(公務員を除く) (3)大学、大学院を「卒業年度」に卒業し、「就業開始期間」内に修業する方 (4)徳島県内に住所を有する予定である方 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.pref.tokushima.lg.jp/ippannokata/sangyo/shushokushien/5048099/	直接申請	—	R6.12.20 【消印有効】
112	募集 (~R7.5.1 ~ R7.6.30)	公益財団法人 柳川育英財団	年額48万円	給付	可	以下の要件を満たすこと (1)日本国籍を有すること (2)医学部医学科に在籍する学部5年生であること (3)応募締切日時点で25才以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること 詳細は下記HPを確認してください。 https://yanagawa-foundation.org/	直接申請	—	R7.6.30 【必着】
111	終了	NEC C&C財団 「研究員助成」	月額15万円	給付	可	(1)助成開始時(2025年4月又は2025年10月)に国内の大学の大学院又は同等の機関の博士後期課程に在籍し、C&C技術分野の研究に携わる40歳以下の研究員であること。(国籍は問わない) (2)研究内容が優れていること。 (3)経済的な支援を必要とすること。 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.candc.or.jp/jyosei/jyosei_kenkyuin.html	直接申請 (推薦者(指導教員) よりメールで提出)	指導教員	R6.9.27 13:00 メール必着
110	終了	NEC C&C財団 「国際会議論文発表者 助成」	15~30万円	給付	可	(1)国際会議発表時点で、国内の大学の大学院に在籍し、C&C技術分野の研究に携わる40歳以下の学生であつて、指導教員から推薦を受けた者。国際会議発表時に大学院の学生であれば、学部生でも応募可。 (2)海外で開催される査読付きの国際会議での論文採択が、原則として確定していること。 (3)発表論文の筆頭著者で、かつ発表者であること。 (4)参加する国際会議は、学会等の学術団体が主催、協賛、後援する会議であること。 (5)経済的支援の必要性が高いこと。 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.candc.or.jp/jyosei/jyosei_kokusai.html	直接申請 (推薦者(指導教員) よりメールで提出)	指導教員	R6.8.30 13:00 メール必着
109	募集 (~R7.6.2) 【消印有効】	大分県佐伯市 さいき創生人材奨学支 援事業	大学:160万円(限度額) 大学院:220万円(限度額)	給付 (返還 助成)	—	(1)在学中に対象となる奨学金(佐伯市奨学金、大分県奨学会奨学金、日本学生支援機構奨学金(第一種、第二種)の貸与を受けた方 (2)満30歳以下であり、佐伯市に8年以上継続して居住する意思のある方 (3)令和2年4月以降、佐伯市内の事業所等に就職し、市内に居住する方(令和7年4月以降居住する方も含む) 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.city.saiki.oita.jp/kiji0033291/index.html	直接申請	—	R7.6.2
108	終了	山口県奨学金 返還補助制度	(補助金上限額) 理系大学院生:211万2千円 薬学部生:153万6千円	給付 (返還 助成)	—	(1)応募時点で奨学金の貸与を受けている方又は貸与の申請をしている方 (2)大学院修士課程の1年生で、理学研究科、工学研究科、農学研究科、薬学研究科に在籍又は、大学の薬学部の5年生で、薬学共用試験に合格 (3)大学院修士課程を修了又は大学を卒業した年の翌年の4月末日までに山口県内製造業又は情報サービス業で就職を希望する方 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/soshiki/255/202864.html	直接申請	指導教員	R6.9.30
107	募集 (対象となる 奨学金を返還 した翌年の 1月4日から 1月31日まで)	豊川市奨学金 返還支援事業	最大72万円 (3年間分)	給付 (返還 助成)	—	(1)大学等を卒業し登録事業者に正規雇用で就職 (2)就職した日における年齢が35歳未満 (3)在学中に奨学金の貸与を受けていた (4)豊川市内に住所を有し、市税の滞納がないこと 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.city.toyokawa.lg.jp/shisei/sangyo/koyoshien/toyokawasyougakukin/shinsei.html	直接申請	—	対象となる 奨学金を 返還した 翌年の 1月4日から 1月31日まで
106	終了	伊賀市若者定住のため の奨学金等返還支援金	年間上限20万円×5年 (最大100万円)	給付 (返還 助成)	—	(1)令和5年4月1日以降に伊賀市内又は定住自立圏内(笠置町、南山城村、山添村)の企業等に就職された人 (2)奨学金の貸与を受けて就学した大学等を卒業し、自ら奨学金を返還している人 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.city.iga.lg.jp/style/0000011209.html	直接申請	—	R6.1月~2月末
105	終了	国東市若者定着 奨学金返還支援	前年に返還した奨学金の 3分の2 (上限20万円、10回まで)	給付 (返還 助成)	—	(1)市内の事業所と令和4年4月1日以降に正規雇用契約を結んだ人、かつ市内に居住している人 (2)奨学金の貸与を受けて高校等に進学した人 (3)申請年の前年に奨学金を返還している人 ※上記他条件あり 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.city.kunisaki.oita.jp/soshiki/shinko/shougakukin2021.html	直接申請	—	R7.2.28 (必着)
104	終了	下関市奨学金返還支援	年額上限12万円	給付 (返還 助成)	—	(1)大学等の在学時、奨学金を受けている方 (2)2023年度に大学等を卒業予定の方 (3)下関市が認定する登録企業に正社員として就職予定の方 (4)大学等を卒業し、就職時に下関市内に居住する方 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.city.shimonoseki.lg.jp/soshiki/58/50536.html	直接申請	—	R6.3.31

	募集状況	募集団体	月 額	区分	併給	対 象	申込窓口	推薦書 作成依頼先	提出期限
103	終了	安田奨学財団	月額10万円	給付	給付奨学金は不可 (日本学生支援機構は除く)	(1) 2025年度に新2年生に進級する人 (2) 日本国籍を有する人 ※外国籍の場合、法定特別永住者、在留資格が「永住者」「日本人の配偶者等」「永住者の配偶者等」、または在留資格が「定住者」であって将来永住する意思がある人 応募者上限：先着300名 詳細は下記HPを確認し、HP内の奨学金サイト「ガクシー」より応募してください。 https://www.yasuda-zaidan.or.jp/scholarship/	直接申請	指導教員	R7.3.31
102	終了	JEES・田辺三菱製薬 医学・薬学奨学金	月額15万円	給付	年額の制限等あり	(1) 医学部または薬学部の学士課程に正規生として在籍する者 (2) 日本国籍の者、日本への永住を許可されている者、または私費外国人留学生 ★学内選考あり(1名) ※学内選考に係る様式等は学生支援センターよりデータでお渡しするため、申請希望者は6/21までに学生支援センターの下記メールアドレス宛に必ずご連絡ください。 Mail: support_keizaisien@ml.nagasaki-u.ac.jp その他条件等は下記HP掲載の募集要項を確認いただき、併せて様式をダウンロードしてください。 http://www.jees.or.jp/sc-scholarship/jees_mtpc.htm	学生支援センター	指導教員 ※必ずExcel入力で推薦理由欄を入力いただき、入力後のExcelファイルを指導教員から受け取ってください。	R6.6.21
101	終了	和歌山県	最大100万円 (合計)	給付 (返還助成)	可	(1)～(3)をすべて満たす方 (1)2025年3月卒業予定の大学生、大学院生で、理学、工学、能楽、保健の学部等に在籍する方、または以下のいずれかに該当する方 ・文理融合型の学部等に在籍する方 ・文系の学部等に在籍する方で情報通信系の国家資格等を取得している方(見込みも含む) (2) 参画企業へ研究開発職または技術職として就職を希望する方 (3) 日本学生支援機構奨学金(一種または二種)、その他貸与型奨学金を受けている方(受ける予定含む) 参画企業等詳細は和歌山県HPを確認してください。	直接申請	—	R5.7.28 (第1回)
100	募集 (～R7.4.28)	公益財団法人 日揮・実吉奨学会	年額 40万円	給付	可 (但し日本学術振興会特別研究員、大学独自制度等は不可)	以下の要件を満たす者 (1) 理系学部、研究科に在学する日本国籍をもつ学生 (2) 令和7年4月2日時点で、4年制学部23歳以下、6年制学部25歳以下、修士25歳以下、博士(D1)26歳以下 (3) 人物・学力に優れ、健康である者 (4) 当財団の奨学金を過去に受給していない者 ★学内選考あり(2名) 申請希望者は早めに学生支援センターへ連絡してください。	学生支援センター	—	R7.4.28
99	募集 (R7.3.1 ～ R7.5.31)	一般財団法人 KIRII財団奨学金	総額120万円 (年額60万円×2年間)	給付	給付は併願・併給不可	以下の要件をすべて満たす者 (1) 日本国内に居住し、日本国籍を有すること (2) 日本国内の4年制大学及び修士課程大学院で建築学を専攻し、2025年4月1日時点で大学3年生又は大学院1年生であること (3) 学業、人物とも優秀であり、勉学に意欲がある者 (4) 学費の支弁が困難と認められる者 (5) 奨学金を得ることで、学業や研究により一層の深化、発展が期待される者 ※学業成績がGPA3.0以上であることが目安 (詳細については募集要項を確認すること) ※世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) (財団ホームページ: https://www.kiriizaidan.jp)	直接申請	—	R7.5.31 (必着)
98	募集 (R7.4.1 ～R7.5.31)	川尻育英奨学金	48万円(年額) ※給付期間:2年間	給付	可	以下の要件を満たすこと (1) 日本国籍を有すること (2) 経済系学部 に在籍する学部3年生であること (3) 応募締切日時点で25才以下であること (4) 経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5) 就学状況及び生活状況について適時報告できること ※学業成績がGPA3.0以上であることが目安 (詳細については募集要項を確認すること) ※世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.kawajiri-foundation.org/scholarship.html	直接申請	—	R7.5.31 【必着】
97	終了	JEES・石橋財団	15万円	給付	給付型は併給不可 (貸与型、学費免除は併給可)	(1)2023年度内に海外の大学の修士課程又は博士課程に正規生として入学する予定の日本人学生 (2)美術史を専攻する者 (3)本奨学金の支給期間中、他の奨学金の支給を受けない者 (4)留学の目的又は計画が明確で、修学の効果が期待できる者 (5)経済的援助を必要とする者 (6)心身ともに健康であり、かつ品行方正で学業成績が優秀な者 (7)授業等に適応することができる外国語能力を有する者 (8)本協会が指定する日本国内の大学の長の推薦を受けることができる者 詳細は下記HPを確認してください。 (http://www.jees.or.jp/sc-scholarship/jees_jshibashi.htm)	学生支援センター	指導教員	R5.5.22
96	終了	住友大阪セメント株式会社	10万円(上限)	貸与	可	①住友大阪セメント株式会社への就職を希望し、2026年3月31日卒業・修了予定の方。 ②連帯保証人を立てられる方 ③留学生でない方 ④以下を専攻していること 機械、電気・電子、土木・建築、化学工学、セラミック系専攻、資源・地質 (採用ホームページ) https://www.soc.co.jp/saiyou/	申請希望者は、早めに学生支援センターへ連絡すること	—	R7.3.23
95	募集 (～R7.4.11)	公益財団法人 大阪造船所奨学会	3万円	給付	他の民間財団の給付奨学金との併給不可 (貸与型の奨学金及びJASSOの給付奨学金との併給は可)	(1) 学力基準及び家計基準を満たす者 (2) 理工系の学科を専攻する大学3年生又は4年生及び大学院修士(博士前期)課程1年生又は2年生 (3) 他の奨学金制度による奨学金の給付を本奨学金と併用して受けない者 ※留学生は申請不可 ★学内選考あり(3～4名) 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.daizo.co.jp/scholarship/ 申請希望者は、早めに学生支援センターへご連絡ください。 メールアドレス: support_keizaisien@ml.nagasaki-u.ac.jp	学生支援センター	学生支援センター	R7.4.11
94	終了	宮崎県育英資金	2.2万円～5万円	貸与	場合により不可	以下の要件を満たす者 (1) 申込者の主に生計を維持する者が宮崎県内に居住していること (2) ①大学に在学していること(大学院は含まない) ②向学心に富み、優れた素質を有する学生であって、経済的な理由により修学が困難であり、在学する学校の長が推薦すること その他家計や学力基準は以下のHPを確認し、申請様式はHPに掲載されている募集要項の中から印刷して作成してください。 (宮崎県HP) https://www.pref.miyazaki.lg.jp/ikueishikin/kyoikukosodate/kyoiku/index-02.html	学生支援センター	学生支援センター	R6.4.19
93	募集 (～R7.4.4)	公益財団法人 G-7奨学財団	年間上限120万円	給付	可	・大学又は大学院に在籍し、学業優秀、品行方正で、学修意欲があり心身ともに健康であり、将来社会的に有益な活動を目指すものであって、学資の援助をすることが必要であると認められること。 ・日本国籍を有していること。 詳細は下記HPを確認してください。 (公益財団法人G-7奨学財団ホームページ) https://g-7foundation.or.jp/syougaku.html	学生支援センター	指導教員	R7.4.4

	募集状況	募集团体	月 額	区分	併給	対 象	申込窓口	推薦書 作成依頼先	提出期限
92	終了	一般財団法人 国際開発機構	年額200万円(上限)	給付	不可 (ただし併給 が認められ る場合もある ので、財団 HPを確認す ること)	(1)大学院在籍者または当財団が承認した大学院から入学許可を得て、2025年3月31日迄に正規課程において修学を開始する計画の方。 (2)日本国籍(外国籍保有者を除く)。 (3)博士号取得後は、国際開発関連分野の実務者として働く意思のある方。 詳細は下記HPを確認してください。 (一般財団法人国際開発機構 FASID奨学金プログラムホームページ) https://www.fasid.or.jp/scholarship/	直接申請	指導教員	R6.2.5正午 【必着】
91	終了	筑後市教育委員会	3万円(一回限り)	給付	可	1 大学生等又は保護者等が令和4年5月1日から申請日まで引き続き本市の住民基本台帳に記録されている人 2 令和4年4月1日以後に次のいずれかの奨学金等の給付又は貸与を受けている人 ア 独立行政法人日本学生支援機構法(平成15年法律第94号)に規定する奨学金 イ 地方公共団体又は大学等が実施する奨学金 ウ その他市長が認める奨学金 その他の条件は下記HPを確認してください。 (筑後市教育委員会ホームページ) https://www.city.chikugo.lg.jp/kyouiku/_6097/_29224.html	直接申請	—	R5.2.10 【必着】
90	募集 (5月、8月 頃の予定)	港区教育委員会	収入、学校区分、通学 形態等により定める額	給付	可	生計維持者が、給付の日の6月前から引き続き港区内に住所を擁していること。 その他の条件は下記HPを確認してください。 (港区ホームページ) https://www.city.minato.tokyo.jp/kyouikushomu/syougakusinkinyuuhu.html	直接申請	学生支援センター	港区教育委 員会へ直接 問い合わせ
89	終了	鹿児島県育英財団 (大学等奨学金返還支 援候補者の募集)	原則として大学(学部)在学中 に借り受けた機構奨学金又は 育英財団奨学金の全額	給付 (返還 助成)	鹿児島県等 が 実施する返還 免除の制度 が設けられて いる修学資金 等を受給して いる者は不可	大学又は大学院を卒業(修了)後、鹿児島県内に居住し、県内企業等に継続して就業するなどの要件を満たした場合に、その方が日本学生支援機構等から借り受けた奨学金について、返還を支援する制度です。 詳細は財団ホームページより確認してください。 (財団ホームページ) http://www.kagoshima-ikuei.jp/wish/return_support_university/	直接申請	指導教員	R6.11.29 【必着】
88	募集 (年間を 通じて)	一般財団法人 全国大学生協連 奨学財団	10万円(一括給付)	給付	可	(1)(2)(3)のいずれかに該当し、扶養者が死亡したため学業継続が経済的に著しく困難である者 (1)全国大学生協連に加入する会員生協のある学校に在籍している大学生、院生、高専生及び専門学校生。留学生は大学生協組合員に限る。 (2)全国大学生協連に加入するインターカレッジコープの組合員である学生、または全国大学生協連に加入する会員生協の組合員である高校生。(2)の場合、現在組合員でない学生であっても生協加入後に応募することが可能。 (3)CO・OP学生総合共済の加入者(被共済者)である大学生、院生、高専生、専門学校生、専修学校生。 (財団ホームページ) https://www.univcoop.or.jp/syogakuzaidan/	直接申請	—	扶養者が亡くな られてから原則 1年以内(年間 を通じて募集)
87	終了	【追加募集】 公益財団法人 沖縄県国際交流・ 人材育成財団	学部生:4.5万円(自宅通学) 5万円(自宅外通学) 大学院生:7～10万円	貸与	給付型のみ可	沖縄県に住所のある者の子(両親又はいずれかが沖縄県内に住民登録していること) その他条件等詳細は以下を確認してください。 http://www.oihf.or.jp/scholarship/schola_top.html	直接申請	—	R6.10.11 (必着)
86	終了	【追加募集第2回】 佐賀県唐津市教育 委員会	60万円(一括貸与)	貸与	可	本人またはその保護者が唐津市に住所を有しており、新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変した学部学生(唐津市奨学金の大学卒を今回初めて利用する者) (申請書等ダウンロード先 https://www.city.karatsu.lg.jp/gakkou-shien/kyoiku/kyoiku/inkai/tetsuzuki/shogakukin/tuikabosyuu040901.html)	直接申請	—	R4.9.30 【必着】
85	終了	公益財団法人 吉田海運奨学財団	2万円	給付	可	2022年4月に入学した学部1年生で、奨学生として相応しい者 ※学力基準あり(詳細については募集要項を確認すること) ※世帯(原則父母)年収500万円未満等の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) (財団ホームページ https://yoshida-shogaku.com/) ★学内選考あり(2名推薦)	学生支援センター	学生支援センター (9/28㍻切)	R4.9.28
84	終了	一般財団法人 新渡戸基金	(一般) 2万円 ※給付期間:2年以内 (特別) 3万円 ※給付期間:6か月以内	給付	可	以下の要件を満たす者 (1)日本国内の大学在籍者で大学2年以上であること (2)国際関係などに興味を有していること (3)応募時の年齢が30歳未満であること (一般)大学生、大学院生 (特別)3か月以上1年以内の期間、大学または大学院に研究生、聴講生として在学する者 ※採用人数は(一般)と(特別)を合わせて全国で1名 ※詳細については、募集要項を確認 ※推薦書の様式はデータでお渡ししますので、申請希望者は9/13までに以下のメールアドレスへご連絡ください。 Mail: support_keizaisien@ml.nagasaki-u.ac.jp (申請書等ダウンロード先 http://www.nitobe.com/)	直接申請	指導教員 所属部署 (各学部・研究科、 留学支援課等)	R6.9.30 【消印有効】
83	終了	【追加募集】 公益財団法人 松藤奨学育成基金	4.2万円	貸与	可	学部学生で、長崎県内に住所を有する者の子であり、次に該当する者 (1)交通事故によって家計の支持者または保護者が死亡するか、または当該事故に起因する重度の後遺障害のため、就業不能となった結果、経済的支障をきたし、修学の継続が困難な者 (2)(1)以外で、向学心に富み、有能な素質を持ちながら、経済的事情により修学の継続が著しく困難な者 (3)(1)、(2)いずれの場合も成績優秀、品行方正で、身体強健である者 ※追加採用決定者には2024年9月分からの貸与 ※(1)に該当する者については、貸与した奨学金の半額について返還を免除	学生支援センター	指導教員	R6.8.30
82	募集 (R7.4.1 ～ R7.5.31)	公益財団法人 TCB財団	48万円(年額) ※給付期間:2年間	給付	可	以下の要件を満たす者 (1)日本国籍を有すること (2)医学部保健学科看護学専攻に在籍する学部3年生であること (3)2025年5月31日時点で年齢25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※学業成績がGPA3.0以上であることが目安 (詳細については募集要項を確認すること) ※世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) (財団ホームページ https://tcb-foundation.org/scholarship)	直接申請	—	R7.5.31 【必着】
81	終了	一般社団法人 大学女性協会	(一般) 大学院:20万円(年額) (社会福祉) 学部:10万円(年額) 大学院:20万円(年額) (安井医学) 大学院:30万円(年額)	給付	可	大学院に在籍する女子学生で人物・学業とも優れた者。 ★学内選考あり(1名) ※学内選考に係る様式等は学生支援センターよりデータでお渡しするため、申請希望者は7/22までに学生支援センターの下記メールアドレス宛に必ずご連絡ください。 Mail: support_keizaisien@ml.nagasaki-u.ac.jp その他条件等は下記HP掲載の募集要項を確認いただき、併せて様式をダウンロードしてください。 (申請書等ダウンロード先 https://www.jauw.org/) 学部1年以上在籍する女子学生または大学院に在籍する女子学生で、身体に障害があり、かつ人物・学業とも優れた者。 ★学内選考あり(1名) ※学内選考に係る様式等は学生支援センターよりデータでお渡しするため、申請希望者は7/22までに学生支援センターの下記メールアドレス宛に必ずご連絡ください。 Mail: support_keizaisien@ml.nagasaki-u.ac.jp その他条件等は下記HP掲載の募集要項を確認いただき、併せて様式をダウンロードしてください。 (申請書等ダウンロード先 https://www.jauw.org/) 大学院に在籍する女子学生で、医学、歯学、薬学を専攻し、かつ人物・学業とも優れた者。 ★学内選考あり(1名) ※学内選考に係る様式等は学生支援センターよりデータでお渡しするため、申請希望者は7/22までに学生支援センターの下記メールアドレス宛に必ずご連絡ください。 Mail: support_keizaisien@ml.nagasaki-u.ac.jp その他条件等は下記HP掲載の募集要項を確認いただき、併せて様式をダウンロードしてください。 (申請書等ダウンロード先 https://www.jauw.org/)	学生支援センター	指導教員	R6.7.26

	募集状況	募集団体	月 額	区分	併給	対 象	申込窓口	推薦書 作成依頼先	提出期限
80	終了	一般財団法人 アイキューブド財団	2万円	給付	可	以下の要件を満たす者 (1)情報処理を専攻し、2025年4月1日時点で満23歳以下の学部2～4年生、または満28歳以下の大学院修士課程(博士前期課程)に在学する者。 (2)原則、前年度までのGPAが2.80以上であること(詳細については、募集要項を確認すること) ※申請希望者は1月31日(金)までに学生支援センターの下記メールアドレス宛に必ずご連絡ください。 Mail: support_keizaisien@ml.nagasaki-u.ac.jp	学生支援センター	指導教員	R7.2.14
79	終了	【追加募集】 佐賀県唐津市教育 委員会	60万円(一括貸与)	貸与	可	本人またはその保護者が唐津市に住所を有しており、新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変した学部学生(唐津市奨学金の大学枠を今回初めて利用する者) (申請書等ダウンロード先 https://www.city.karatsu.lg.jp/gakkou-shien/kyoiku/kyoiku/inkai/tetsuzuki/shogakukin/tuikabosyu040601.html)	直接申請	—	R4.6.24 【必着】
78	募集 (R7.4.1～ R7.5.10)	公益財団法人 ナガワひまわり財団	3万円	給付	可	日本国籍を有し、2025年4月1日現在で、以下の要件を満たす者 (1)学部(2年～4年)、大学院修士課程に在学する者 (2)学部生は満23歳以下、大学院生は満25歳以下であること (3)前年度までの成績(GPA)が 3.00以上であること (詳細については募集要項を確認すること) (4)世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) (5)学費の支弁が困難で、心身ともに優れている者 ※(1)のうち、6年制学部(医学部医学科、歯学部、薬学部薬学科)は除く ※年に4回、近況報告書の提出が課されます。 詳細は下記HPを確認し、HP内の奨学生応募ページより直接応募してください。(4/1より募集受付開始) http://www.nagawa-himawari.or.jp/guidance/	直接申請	指導教員	R7.5.10
77	募集 (R7.4.1 ～ R7.5.16)	公益財団法人 広智奨学会	3万円	給付	可	以下の要件を満たす者 (1)理工学系の学部(理学、工学に限る)に在籍する学部2年生～4年生であること (2)日本国籍を有すること (3)学業・人物ともに優秀であり、健康であること ※詳細については募集要項を確認し、様式等をダウンロードしてください。 (財団ホームページ https://kochishogaku.net/)	学生支援センター	学生支援センター ※推薦理由欄は指導教員へ各自で記入を依頼すること	R7.5.16
76	終了	一般財団法人 地域育成財団	3万円	給付	可	日本国内に居住する者で、大学又は大学院の地域創生に関連のある学部・学科に在籍し、以下の要件を満たす者 (1)日本で学ぶ日本人学生及び外国人留学生で、応募時点で満25歳以下であること (2)経済的に恵まれず、修学が困難であること ※詳細については、募集要項を確認 (財団ホームページ https://chiiki-ikusei.com/)	直接申請	指導教員	R4.6.30
75	終了	一般財団法人 KAWAJIRI FOUNDATION	48万円(年額) ※給付期間:2年間	給付	可	以下の要件を満たす者 (1)日本国籍を有すること (2)経済学部 に在籍する学部3年生であること (3)2022年6月30日時点で年齢25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※学業成績が GPA3.0以上であることが目安 (詳細については募集要項を確認すること) ※世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) (財団ホームページ https://www.kawajiri-foundation.org/scholarship.html)	直接申請	—	R4.6.30 【必着】
74	終了	公益財団法人 重田教育財団	20万円 ※給付期間:2年間	給付	可	日本国籍を有していて、海外の大学又は大学院への入学が決定している者 ※学位取得を目的とする正規留学を対象とし、語学留学・短期留学等は対象外 ※詳細については、募集要項を確認 (申請書等ダウンロード先 https://s-ef.or.jp)	直接申請	—	R6.6.28 【必着】
73	終了	公益財団法人 山田育英会	学部:2万円 大学院:2.5万円	給付	可	2024年4月現在、学部1年または大学院修士課程(博士前期課程)1年に在学する学生で、志操堅実、学業成績優秀、身体強健でかつ、経済的理由により就学が困難な者 ※世帯の収入要件あり(詳細についてはホームページ収入基準額表を確認すること) ※教育研修及び人材交流に参加等の条件あり(詳細についてはホームページを確認すること) ★学内選考あり ※学内選考に係る様式等は学生支援センターよりデータでお渡しするため、申請希望者は5/8までに学生支援センターの下記メールアドレス宛に必ずご連絡ください。 Mail: support_keizaisien@ml.nagasaki-u.ac.jp (財団ホームページ http://yamada-ikueikai.or.jp/recruit/)	学生支援センター (学内選考を通過した者のみ財団HPの応募フォームに入力できます)	指導教員 ※学務係を通し、学部長または学科長の証明をお願いすること	R6.5.15
72	終了	一般財団法人 中村財団	48万円(年額) ※給付期間:2年間	給付	可	以下の要件を満たす者 (1)日本国籍を有すること (2)経済学部 に在籍する学部3年生であること (3)2022年5月31日時点で年齢25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※学業成績がGPA3.0以上であることが目安 (詳細については募集要項を確認すること) ※世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) (財団ホームページ https://nakamura-zaidan.org/scholarship.html)	直接申請	—	R4.5.31 【必着】
71	終了	JEES・MUFG 緊急支援奨学金 (一時金)	一時金:10万円	給付	可	令和4年4月に学部及び大学院に在籍する日本人学生、または在留している私費外国人留学生のうち、在留資格が「留学」である者で、以下の要件を満たす者 (1)新型コロナウイルス感染症の影響により、経済的な損失が発生し、 学修の継続に経済的援助を必要としている者 (本人がアルバイトを失業または本人のアルバイト収入が半減以上) (2)これまでにJEES奨学金、JEES冠奨学金を受給していない者、または受給予定でない者 (3)人物が優れていて、学修に真摯に取り組んでいる者 (4)日本人学生の場合は、奨学金(貸与型、給付型を問わない)を受給している者 ※提出書類の詳細については学生支援課窓口で確認すること ★学内選考あり(4名推薦)	学生支援センター	学生支援センター (5/18 ㍻切)	R4.5.18
70	終了	公益財団法人 長谷川財団	3万円	給付	可	学部2年生以上に在学する学部学生または大学院生で、学業意欲旺盛、品行方正、健康でありながら、経済的理由等により就学困難な者 ★学内選考あり(1名推薦)	学生支援センター	学生支援センターへ (5/20 ㍻切) ※学力所見・人物所見欄は指導教員へ各自で記入を依頼すること(いない場合は応相談)	R4.5.20
69	終了	公益財団法人 清川秋夫育英 奨学財団	年額15万円 (支給期間1年間、一括給付)	給付	可	鹿児島県の高等学校を卒業し、鹿児島県の第1次産業(農業、水産業、畜産業等)の発展に貢献する志のある学部学生または大学院生 (申請書等ダウンロード先 http://kiyokawaakiozaidan.jp)	学生支援センター	学生支援センターへ (6/3 ㍻切) ※学力所見、人物所見欄は指導教員へ各自で記入を依頼すること	R6.6.3
68	募集 (R7.4.10 ～ R7.6.10)	公益財団法人 原・フルタイムシステム 科学技術振興財団	4万円	給付	可	日本国籍を有し、2025年4月1日現在で30歳以下の工学部3年生又は総合生産科学研究科(工学系)または工学研究科の修士(博士前期)課程または博士課程1年生で、経済的理由により学費の支弁が困難な者 詳細は下記HPを確認してください。 (申請書等ダウンロード先 https://hara-kagaku.org/)	直接申請	—	R7.6.10 【消印有効】

	募集状況	募集団体	月 額	区分	併給	対 象	申込窓口	推薦書 作成依頼先	提出期限
67	募集 在学募集 (～R7.10.31) 予約募集 〔第1次予約〕 (～R7.8.31) 〔第2次予約〕 (～R8.1.31)	公益財団法人 交通遺児育英会	学部: 4～6万円 大学院: 5、8、10万円 ※学部、大学院ともに、上記金額 のうち2万円は給付	給付/ 貸与	可	保護者等が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害で働けないため、経済的理由で修学が困難な者 ※申込時の年齢が25歳までの者 (申請書等ダウンロード先 https://www.kotsuiji.com)	直接申請	指導教員	R7.10.31
			大学院(予約募集) 5、8、10万円 ※上記金額のうち2万円は給付			令和7年4月に大学院に進学予定の学部学生で、保護者等が道路における交通事故で死亡したり、重い後遺障害で働けないため、経済的理由で修学が困難な者 ※出願時の年齢が25歳までの者 (申請書等ダウンロード先 https://www.kotsuiji.com)	直接申請	学生支援センター 【第1次予約】: 8/2㍻切 【第2次予約】: 1/8㍻切 ※「出願者の特徴など」 欄は指導教員へ各自で 記入を依頼すること	【第1次予約】 R6.8.31 【第2次予約】 R7.1.31
66	募集 (R7.4.1 ～ R7.5.16)	社会福祉法人 佐賀県社会福祉協議 会	修学費: 5万円以内(2年間を上 限とする) 入学準備金: 20万円以内(新入 生に限る) 就職準備金: 20万円以内(卒業 時に貸付)	貸与 (返還 免除あり)	可 (ただし、★を 除く)	佐賀県内に住所を有する方の子または申請者本人の本籍が佐賀県にある者で、卒業後に保育士登録を行い、佐賀県内並びに国立の施設等において、保育業務に従事する意思を有する者 ★国庫補助事業や教育訓練給付、他県の保育士修学資金は併給不可。 卒業後は保育士登録を行い、大分県内の保育所等で保育業務に従事しようとする者 ※家計基準、学業基準については、募集要項を確認すること ※「高等教育の修学支援新制度」利用の方は、授業料等減免相当額を本貸付金額から減額調整する場合があります。 (申請書等ダウンロード先 https://www.sagaken-shakyo.or.jp/loan/childminder_tuition.html)	直接申請	学生支援センター ※推薦者意見欄は指導教員 へ各自で記入を依頼すること	R7.5.16 【必着】
65	終了	社会福祉法人 大分県社会福祉協 議会	5万円以内 (貸与期間: 2年間)	貸与	可 (ただし、★を 除く)	教育学部幼稚園教育コース又は幼児教育コースに在学している大分県出身者または被災地出身者で、卒業後は保育士登録を行い、大分県内の保育所等で保育業務に従事しようとする者 ※全額返還免除の制度あり ★日本学生支援機構の貸与奨学金との併給は可能ですが、他の国庫補助(生活福祉資金、母子父子寡婦福祉資金等)事業との併用はできません。	学生支援センター	学生支援センターへ (5/27㍻切) ※推薦理由欄は指導教員へ 各自で記入を依頼すること (いない場合は応相談)	R4.5.27
64	募集 (～R7.5.16)	一般財団法人 関育英奨学金	3万円	貸与	可	学部2・3・4年次に在学(6年制学部については5・6年次も可) ※留学生は対象外 ※学内選考あり (財団HP: https://www.seki-ikueikai.or.jp/)	学生支援センター	指導教員	R7.5.16
63	募集 (R7.5.20)	一般財団法人 あしなが育英会	4万円または5万円(学部生) 8万円(大学院生) ※大学院生は、あしなが育英会 の奨学生だった者で、2025年4月 入学の1年生に限る	貸与	可	保護者が病気・災害(道路上の交通事故を除く)、自死等により死亡又は著しい障害を負っていて、2000 年(平成12年)4月2日以降に生まれた方 ※書類審査後、面接試験あり (申請書等ダウンロード先 http://www.ashinaga.org)	直接申請	学生支援センター	R7.5.20 【消印有効】
62	募集 (R7.4.1 ～ R7.5.31)	一般財団法人 山村章奨学財団	48万円(年額) ※給付期間: 2年間	給付	可	以下の要件を満たす者 (1)日本国籍を有すること (2)工学系学部 に在籍する学部3年生であること (3)2025年4月1日時点で年齢25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※学業成績が GPA3.0以上であることが目安 (詳細については募集要項を確認すること) ※世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) (財団ホームページ http://yamamura-scholarship.org/)	直接申請	—	R7.5.31 【必着】
61	募集 (R7.4.1 ～ R7.5.31)	公益財団法人 神保教育文化財団	48万円(年額) ※給付期間: 2年間	給付	可	以下の要件を満たす者 (1)日本国籍を有すること (2)情報工学系学科 に在籍する学部3年生であること (3)2025年5月31日時点で年齢25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※学業成績が GPA3.0以上であることが目安 (詳細については募集要項を確認すること) ※世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) (財団ホームページ https://jin-edu.or.jp/)	直接申請	—	R7.5.31 【必着】
60	募集 (R7.4.1 ～ R7.5.31)	公益財団法人 杉山奨学財団	48万円(年額) ※給付期間: 2年間	給付	可	以下の要件を満たす者 (1)日本国籍を有すること (2)経済系学部 に在籍する学部3年生であること (3)2025年5月31日時点で年齢25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※学業成績がGPA3.0以上であることが目安 (詳細については募集要項を確認すること) ※世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) (財団ホームページ https://www.sugiyama-zaidan.org/)	直接申請	—	R7.5.31 【必着】
59	募集 (R7.4.1 ～ R7.5.31)	公益財団法人 木原財団	48万円(年額) ※給付期間: 2年間	給付	可	以下の要件を満たす者 (1)日本国籍を有すること (2)理工系学部 に在籍する学部3年生であること (3)2025年5月31日時点で年齢25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※学業成績が GPA3.0以上であることが目安 (詳細については募集要項を確認すること) ※世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) (財団ホームページ https://kihara-foundation.org/)	直接申請	—	R7.5.31 【必着】
58	募集 (R7.4.1 ～ R7.5.31)	公益財団法人 LPC Foundation	48万円(年額) ※給付期間: 2年間	給付	可	以下の要件を満たす者 (1)日本国籍を有すること (2)経済系学部 に在籍する学部3年生であること (3)2025年5月31日時点で年齢25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※学業成績がGPA3.0以上であることが目安 (詳細については募集要項を確認すること) ※世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) (財団ホームページ https://lpc-foundation.org/)	直接申請	—	R7.5.31 【必着】
57	募集 (R7.4.1 ～ R7.5.7)	公益財団法人 長崎県育英会 (交通遺児等奨学生)	3.5万円	貸与	日本学生支 援機構の貸 与奨学金は 不可	長崎県内に住所を有する者の子で、家計支持者又は保護者が交通事故、病気、災害、自死等により死亡 した家庭の遺児である学部学生であり、経済的理由により就学が困難な者。 ※申込希望者は以下の長崎県育英会HPへアクセスし、長崎県育英会へ直接連絡して出願書類を取得し てください。 http://www.n-ikuei.jp/	直接申請	学生支援センター ※推薦所見欄は指導教員へ 各自で記入を依頼すること	R7.5.7 【必着】
56	募集 (R7.4.1 ～ R7.5.16)	公益財団法人 バロック村井博之財団	40万円(年額) ※給付期間: 1年間	給付	貸与型のみ可	日本国内に居住する学部学生(外国人留学生も可) ※詳細については、募集要項を確認 (申請書等ダウンロード先 https://baroque-murai.or.jp/scholar/)	直接申請	指導教員	R7.5.16 【消印有効】
55	募集 (～R7.4.30)	公益財団法人 中村積善会	5万円	給付	可	学部学生または大学院生で、経済的に修学が困難で学業成績、人物共に優れている者 ※出願時の年度末時点で年齢が40歳を超えていない者 ※その他詳細については、募集要項を確認 ★学内選考あり(1名推薦) 申請希望者は早めに学生支援センターへ連絡すること。	学生支援センター	学生支援センター ※推薦所見欄は指導教員へ 各自で記入を依頼すること	R7.4.30

	募集状況	募集団体	月 額	区分	併給	対 象	申込窓口	推薦書 作成依頼先	提出期限
54	終了	茨城県教育委員会	4万円 (自宅外通学者)	貸与	日本学生支援 機構の貸与奨 学金は不可 (給付は可)	茨城県内に居住する者の子弟である学部学生 ※詳細については募集要項を確認すること (申請書等ダウンロード先 https://www.edu.pref.ibaraki.jp/board/gakkou/koukou/syogakukin/index.html)	学生支援センター	学生支援センター (5/9 ㍻切)	R5.5.9
			24万円(入学一時金)		可	茨城県内に居住する者の子弟である学部学生 大学等を卒業後、茨城県内に居住し、茨城県内の事業所で就業する意思があること ※詳細については募集要項を確認すること (申請書等ダウンロード先 https://www.edu.pref.ibaraki.jp/board/gakkou/koukou/syogakukin/index.html)			
53	終了	公益財団法人 宮崎県奨学会	2.5万円	貸与	貸与奨学金 は不可	宮崎県に本籍を有する者、又は本人の主たる生計支持者が宮崎県内に居住している者で、令和6年4月 に大学に入学した者 ※場合によっては在学生も応募可 ※詳細については募集要項を確認すること ※募集要項、申請様式等は学生支援センターよりデータでお渡しするため、申請希望者は5/8までに学生 支援センターの下記メールアドレス宛に必ずご連絡ください。 Mail: support_keizaisien@ml.nagasaki-u.ac.jp	学生支援センター	指導教員	R6.5.15
52	募集 (～R7.5.9)	公益財団法人 米濱・リンガーハット財 団	2万円	給付	可	2025年4月現在で、以下の要件を満たす者 (1)学部(2年～4年、6年制学部は5、6年も含む)、大学院博士前期課程(修士課程、専門職学位課程を 含む)、博士後期課程(博士課程、5年一貫制を含む)に在学する者 (2)2025年3月31日時点で、学部生は満23歳以下、大学院生は満33歳以下であること ただし、留学生は学部生満31歳以下、大学院生は満38歳以下であること (3)前年度までの成績(GPA)が3.00以上であること(詳細については募集要項を確認すること) (4)世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) (5)学費の支弁が困難で、心身ともに優れている者 申請希望者は早めに学生支援センターへご連絡ください。 ※推薦書以外の様式等は下記HPよりダウンロードしてください。 (申請書等ダウンロード先 http://www.yonehama-rh-found.or.jp/)	学生支援センター	指導教員	R7.5.9
51	終了	公益財団法人 關通物流技術振興財団	48万円(年額) ※給付期間:2年間	給付	可	以下の要件を満たす者 (1)日本国籍を有すること (2)理工系学部 に在籍する学部3年生であること (3)2023年度5月31日時点で年齢25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※学業成績が GPA3.0以上であることが目安 (詳細については募集要項を確認すること) ※世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) (財団ホームページ http://kantsu-zaidan.or.jp/scholarship/)	直接申請	—	R5.5.31 (必着)
50	募集 (R7.4.1 ～ R7.5.31)	公益財団法人 岡本教育財団	48万円(年額) ※給付期間:2年間	給付	可	以下の要件を満たす者 (1)日本国籍を有すること (2)経済系学部 に在籍する学部3年生であること (3)2025年4月1日時点で年齢25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※学業成績がGPA3.0以上であることが目安 (詳細については募集要項を確認すること) ※世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.okamotofoundation.org/	直接申請	—	2025/5/31 【必着】
49	募集 (R7.4.1 ～ R7.6.2)	公益財団法人 中谷財団	12万円(博士前期課程) 20万円(博士後期課程)	給付	民間の奨学 金は不可	日本国籍又は永住権を有し、BME(Bio Medical Engineering)分野 ～生命科学と理工学の融合境界領域 ～ において博士号の取得を目指す大学院に入学を予定している者(2025年秋、2026年春に大学院入学 予定の学部生も応募可) ※給付期間(最短修業年限)のうち対象期間が1年未満の場合は、応募不可 詳細は下記HPを確認し、期限内にWeb応募サイト(マイページ)から応募してください。 https://www.nakatani-foundation.jp/business/scholarship/	直接申請	指導教員	R7.6.2 ※15時まで
48	募集 (R7.4.1 ～R7.5.31)	公益財団法人 オークネット財団	48万円(年額) ※給付期間:2年間	給付	可	以下の要件を満たす者 (1)日本国籍を有すること (2)経済系学部及び情報系学部 に在籍する学部3年生であること (3)2025年5月31日時点で年齢25歳以下であること (4)経済的な理由により学費の支弁が困難であること (5)就学状況及び生活状況について適時報告できること ※学業成績がGPA3.0以上であることが目安 (詳細については募集要項を確認すること) ※世帯の収入要件あり(詳細については募集要項を確認すること) 詳細は下記HPを確認してください。 https://aucnet-foundation.org/	直接申請	—	R7.5.31 【必着】
47	終了	石川県教育委員会	4.4万円	貸与	日本学生支 援機構は不 可	保護者が石川県内に現に引き続き3年以上居住している学部学生で、学業、人物ともに優秀で、経済的理 由により修学が困難な者	学生支援センター	学生支援センター (4/20 ㍻切)	R4.4.20
46	終了	一般財団法人 化学及血清療法 研究所	5万円	給付	貸与型のみ 可	(1)2024年4月1日現在、医学部医学科第3学年に所属している者 (2)学費の支弁が困難と認められる者 (3)人物、学業とも優秀である者 (4)長崎大学の推薦を受けられる者 (5)日本国籍または日本の永住権を有する者 ★学内選考あり(1名推薦) ※申請様式等は学生支援センターよりデータでお渡しするため、申請希望者は5/7までに学生支援セン ターの下記メールアドレス宛に必ずご連絡ください。(学内選考に係る様式もお渡しします。) Mail: support_keizaisien@ml.nagasaki-u.ac.jp	学生支援センター	指導教員	R6.5.10
45	募集 (R7.4.1～ R7.5.9)	公益財団法人 沖縄県国際交流・ 人材育成財団	学部生:4.5万円 or 5万円 大学院生:7万円 or 10万円	貸与	給付型のみの 可	沖縄県に住所のある者の子(両親又はいずれかが沖縄県内に住民登録していること) その他条件等は以下を確認してください。 (申請書等ダウンロード先) 学 部: http://www.oihf.or.jp/scholarship/youkou/daigaku/dai_bosyu.pdf 大学院: http://www.oihf.or.jp/scholarship/youkou/daigakuin/daiin_bosyu.pdf	直接申請	—	R7.5.9 【必着】
44	募集 (～R7.4.11)	公益財団法人 ユニ・チャーム共振財団	4万円 (2年間を上限とする)	給付	可	2025年4月現在で、理系の学部3年生(6年制学部にあっては5年生)または理系の大学院修士課程(博士 前期課程を含む)1年生に在学し、人物・学業ともに特に優れ、健康にして経済的理由により著しく修学が 困難な者 ※世帯収入は概ね500万円以下であること。 ★学内選考あり(1名推薦) 申請希望者は早めに学生支援センターへ連絡すること。	学生支援センター	指導教員	R7.4.11
43	終了	一般社団法人 唐神基金	24万円(年額) (1年間を上限とする)	給付	可	2024年4月現在で、以下の要件を満たす者 (1)学部(1年～4年)に在学する者(留年したものは除く) (2)学業・人物共に優秀かつ心身共に健康である者 (3)2023年の世帯総年収が600万円以下である者 (4)観光業・若しくは旅館・ホテル宿泊業に興味があり、自分なりの提案を持っている者 ※エッセイ等による書類選考、WEB面接あり ※年1回の中間面談への参加必須 ※留学生も可 ※申請様式等は学生支援センターよりデータでお渡しするため、申請希望者は6/11(火)までに学生支援 センターの下記メールアドレス宛に必ずご連絡ください。 Mail: support_keizaisien@ml.nagasaki-u.ac.jp	学生支援センター	指導教員	R6.6.14

	募集状況	募集团体	月 額	区分	併給	対 象	申込窓口	推薦書 作成依頼先	提出期限
42	募集 (～R7.5.21)	公益財団法人 似鳥国際奨学財団	5～8万円 ※給付期間：1年間	給付	貸与：可 給付：不可	日本国籍または永住者、定住者の在留資格を有し、 学部（4年制）：23歳以下で、日本国内の大学の学部課程の1～4年に正規生として在籍予定の者。 学部（6年制）：23歳以下で、日本国内の大学の学部課程の1～6年に正規生として在籍予定の者。（5～6年生のみ25歳以下まで応募可能） 大学院生：25歳以下で、日本国内の大学の修士課程（博士前期課程）の1～2年に正規生として在籍予定の者。 詳しくは、財団ホームページを確認してください。 （財団ホームページ https://www.nitori-shougakuzaidan.com/ ）	直接申請	—	R7.5.21
41	募集 (～R7.4.15)	公益財団法人 安藤スポーツ・食文化 振興財団	100万円（年額） ※給付期間：1年間	給付	可	①食科学に関連する研究を行い、食科学の発展に貢献する研究者を目指す大学院生（修士、博士課程は問わない） ②日本国籍を有し、日本の大学院に在籍中の方 ③学業、人物ともに優秀かつ健康で、学資等の経済的支援を必要としている方 ④就学及び生活状況を当財団に毎月報告、年度末に当財団指定の書類提出ができること ⑤留学予定の方は応募不可（海外留学を目的とした奨学金ではないため） ★学内選考あり（2名まで推薦） 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.ando-zaidan.jp/innovation/scholarship/	学生支援センター	指導教員	R7.4.15
40	募集 (～R7.4.18)	公益財団法人 いであ環境・文化財団	20万円（年額）	給付	可	2025年4月現在で、学部2年生以上の者（大学院博士課程までを含む）で、大学の正規課程において、将来、環境保全の分野で社会貢献を目指すための専門科目を専攻している者 ※学力基準としてGPA2.5以上であること。 ★学内選考あり（各学部あるいは研究科3名まで推薦） 詳細は下記HPを確認してください。 https://ieaf.or.jp/scholarship-2/r7-scholarship	学生支援センター	学生支援センター （4/18㍻切） ※推薦理由は指導教員へ各自で記入を依頼すること	R7.4.18
39	募集 (R7.3.17 ～ R7.5.9)	公益信託 池田育英会トラスト	1.7万円	給付	可	愛媛県内の高校を卒業、又は、保護者が愛媛県内に居住している2025年4月時点で学部2年生以上又は大学院生で、学業・人物ともに優秀で、経済的支援の必要な者 詳細は下記HPを確認してください。 （財団ホームページ https://www.iyobank.co.jp/about/csr/kouken/education/trust/ ）	直接申請	指導教員	R7.5.9 【必着】
38	募集 (～R7.4.18)	公益財団法人 山口県ひとづくり財団	4.3万円 （定住加算有+2万円）	貸与	貸与：不可 給付：可	(1)保護者が山口県内に住所を有する学部学生で、向学心に富み有能な素質を有し、経済的な理由により修学が困難と認められる者 (2)日本学生支援機構やその他の団体の貸与型の奨学生でない者 ※申請希望者はお早めに学生支援センターへご連絡ください。 Mail: support_keizaisien@ml.nagasaki-u.ac.jp	学生支援センター	学生支援センター （4/18㍻切）	R7.4.18
37	募集 (～R7.4.25)	公益財団法人 三菱UFJ信託奨学財団	5万円	給付	可	日本国籍を有し、2025年4月1日現在で経済学部または工学部の2年生に在学する満23歳以下の者。 父母の税込年収合計1,000万円未満であること他要件あり。 ★学内選考あり（1名推薦） 申請希望者は学生支援センターへ早めに連絡すること。	学生支援センター	学生支援センター （4/25㍻切）	R7.4.25
36	募集 (R7.4.1 ～ R7.4.30)	公益財団法人 TAKEUCHI育英奨学会	6万円 ※2年間支給。 ただし、募集資格に該当すれば 2年後の再応募可。	給付	可	長野県出身で、2025年4月現在で機械工学・電気工学・制御工学等の理工系の学部2・3年生または大学院1年生に在籍し、品行方正・志操堅固・健康で学業成績が優秀であり、学資が豊かでないこと。 詳細は下記HPを確認してください。 （申請書等ダウンロード先 http://zaidan-takeuchi.or.jp ）	学生支援センター	学生支援センター	R7.4.30
35	終了	一般財団法人 東洋水産財団	5万円 ※給付期間：1年間	給付	可	学部または大学院に在学している者であって、かつ食品科学に関する分野を専攻、研究している者のうち、経済的に学業の継続が困難で学業・人格ともに優れた者と認められる者（令和4年度9月に卒業する者は除く） ※詳細については募集要項を確認すること （申請書等ダウンロード先 http://toyosuisanzaidan.or.jp/student/index.html ）	学生支援センター	指導教員	R4.5.20
34	募集 (R7.4.1 ～ R7.4.25)	社会福祉法人 長崎県社会福祉協議会	修学費：5万円以内（原則2年間） 入学準備金：20万円以内（新入生に限る） 就職準備金：20万円以内（卒業時に受取） 生活費加算：収入等により決定	貸与 （返還免除あり）	可 （ただし、★を除く）	長崎県内に住民登録をしていて、卒業後に保育士登録を行い、長崎県内の区域及び施設等において、保育業務に従事する意思を有する者 ※家計基準、学業基準については、募集要項を確認すること ※高等教育の修学支援新制度と併給の場合、制限がかかります。（詳細は募集要項を確認すること） ★日本学生支援機構の貸与奨学金との併給は可能ですが、他の国庫補助（生活福祉資金、母子父子寡婦福祉資金等）事業との併用はできません。 （申請書等ダウンロード先 https://nagasaki-pref-shakyo.jp/work/step-up-loan/nursery-teacher-training-fund/ ）	学生支援センター	指導教員	R7.4.25
33	募集 (R7.4.1 ～ R7.5.31)	在日本朝鮮人教育会	年額20万円（学部2年生以上） 年額16万円（学部1年生）	給付	給付型は不可（日本学生支援機構奨学金との併給は可）	学部 に在籍する在日朝鮮人学生（朝鮮半島にルーツを持つ者/本国からの留学生を除く/30歳未満） （申請書等ダウンロード先 http://kyoikukai.net/syogakukin.html ）	直接申請	—	2025/5/31 【ネット申請可】
32	募集 (～R7.4.30)	公益財団法人 河内奨学財団	5万円	給付	不可 （ただし、日本学生支援機構及び長崎大学独自奨学金は除く）	令和7年度4月時点で薬学部の学部新1年生で、学業優秀、品行方正であり、経済的理由により修学が困難な者 （申請書等ダウンロード先 https://www.cawachizaidan.or.jp/ ）	学生支援センター	出身高校 （調査書）	R7.4.30
30	募集 (R7.4.1 ～ R7.4.25)	公益財団法人 川野小児医学 奨学財団	7万円以内 ※理事会が定める額	給付	可	埼玉県または千葉県 の県内の高校を卒業し、医学部医学科で小児医学を志す学部生、および小児医学研究に従事している大学院生で、身体が健康であり、気質および素行ならびに学業が良好である者 ※その他、活動報告書等の提出、奨学生証書授与式への出席、終了後同窓会への加入等の条件あり ★学内選考あり（2名まで推薦） ※申請希望者は4/15までに下記メールアドレス宛にご連絡ください。 Mail: support_keizaisien@ml.nagasaki-u.ac.jp ※詳細については募集要項を確認すること https://kawanozaidan.or.jp/scholarship/	学生支援センター	指導教員	R7.4.25
29	募集 (～R7.6.20)	公益財団法人 花王芸術・科学財団 【花王女性研究者育成奨学金】	年額40万円 （3年間：計120万円）	給付	可	2025年4月時点で、大学院（博士課程）1年次に在籍する「表面の化学」の化学・物理分野※の研究を行っている日本国籍を有する優秀な女子大学院生（満30歳以下の正規学生） ※表面の化学とは下記のように広義に理解しています。 固体表面、固液界面、触媒、超微粒子、コロイド、分子集合体、ナノマテリアルなどにおける新規な作成法、計測法、新規物性発現、機能創出、デバイス展開など界面と表面の化学に関する研究。 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.kao-foundation.or.jp/scholarship/crescent-award/	直接申請	指導教員	R7.6.20 【必着】
28	募集 (R7.4.1 ～ R7.5.15)	一般財団法人 鷹野学術振興財団	60万円（年額）	給付	不可 （ただし、日本学生支援機構及び長崎大学独自奨学金、授業料免除は可）	2025年4月1日現在、学部1～3年（6年制学部の場合は1～5年）もしくは大学院修士（博士前期）課程1年次に在籍し、「科学技術関係」(※1)を専攻している学生で、卒業後に「製造業」への就職を希望する者 ※1 科学技術関係の範囲 電気電子工学、光学関連、画像処理関連、機械工学、物理学、情報工学、材料工学、化学関連、医療機器関連、健康・福祉関連、環境・エネルギー関連、農学・機能性食品等 その他条件等の詳細は下記HPを確認してください。 （申請書等ダウンロード先 http://takano-zaidan.com/ ）	直接申請	指導教員 ※新1年生については出身高等学校長または指導教諭でも可	R7.5.15 【必着】
27	募集 (～R7.5.12)	公益財団法人 戸部眞紀財団	学部生：6万円（年額72万円） 大学院生：7万円（年額84万円） ※給付期間：2年間 （JSPS特別研究員及びJST次世代研究者挑戦的プログラム採用者は半額支給。その他高額な給付奨学金との併給の場合も半額支給となる場合あり。）	給付	可	学部3年生以上または大学院（修士、博士）に在籍する学生で、化学、食品科学、芸術学/デザイン学、体育学/スポーツ科学、経営学の分野で修学しており、2025年4月1日現在で30歳以下の者 ※専門職学位課程は不可 ※留学生可 ※大学独自の奨学金、日本学生支援機構が行う給付型奨学金、学費の免除等は併給の場合でも半額支給にはなりません。 詳細は下記HPを確認してください。 （申請書等ダウンロード先 https://www.tobe-maki.or.jp/scholarship/ ）	直接申請	指導教員	R7.5.8までにWeb申請を行い、かつR7.5.12までに郵送提出する必要有り 【必着】

	募集状況	募集団体	月 額	区分	併給	対 象	申込窓口	推薦書 作成依頼先	提出期限
26	終了	一般財団法人 トヨタ女性技術者育成基金	60万円(年額)	貸与	可	日本国籍を有し、日本に居住している、2024年4月時点で学部1年生・3年生・大学院1年生として在学する理工系女子学生で、将来製造業社でのづくりに関わる女性エンジニアとして活躍していく意欲、熱意のある者 ※基金または基金支援企業が主催する育成プログラムへの参加が必要 ※返還免除の制度あり 詳細は下記HPを確認し、HP内から応募してください。 http://www.toyota-rikejosei.or.jp	直接申請	—	R6.5.26
25	募集 (~R7.5.9)	一般社団法人 三和酒類地域文化 振興会	3万円	給付	可	大分県内の高等学校を卒業し、2025年4月現在、大学に在学する1年生で以下の要件を満たす者 (1)2025年4月1日時点で、原則として満23歳以下であること (2)成績要件及び収入要件を満たしていること ※要件の詳細については、募集要項を確認 (3)在学する学校長、学長、研究科長、指導教官等の推薦する者 (4)学費の支弁が困難と認められる者 (5)心身ともに優れている者 申請書類等は以下よりダウンロードしてください。 https://iichiko.app.box.com/s/aqq7s3lb8vkh7aqdz87xdoyb7xx01qbz 推薦書は以下よりダウンロードした様式を使用してください。 https://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/campuslife/support/free/private/index.html	学生支援センター	指導教員	R7.5.9
24	募集 (~R7.5.15) 【必着】	公益財団法人 日本通運育英会	3万円	給付	可	2025年4月1日現在、学術優秀、品行方正で勉強意欲がある21歳以下であり、保護者等が交通事故にて死亡、もしくは重度の後遺障害を負ったこと、または学生本人が交通事故により障害もしくは傷病を負ったことが原因で、経済的に修学が困難な者 ※応募資格、家計の収入基準等の詳細については、募集要項を確認すること 詳細は下記HPを確認してください。 http://www.nittsu-ikueikai.or.jp	直接申請	学生支援センターへ (4/18㍻切)	R7.5.15 【必着】
23	募集 (~R7.4.18)	公益財団法人 松蔭奨学育成基金	4.2万円	貸与	可	学部学生で、長崎県内に住所を有する者の子であり、次に該当する者 (1)交通事故によって家計の支持者または保護者が死亡するか、または当該事故に起因する重度の後遺障害のため、就業不能となった結果、経済的に支障をきたし、修学の継続が困難な者 (2)(1)以外で、向学心に富み、有能な素質を持ちながら、経済的事情により修学の継続が著しく困難な者 (3)(1)、(2)いずれの場合も成績優秀、品行方正で、身体強健である者 ※(1)に該当する者については、貸与した奨学金の半額について返還を免除する。 募集要項や申請様式は財団HPよりダウンロードのうえ作成し、期限までに学生支援センターへ提出してください。 ※現時点では2024年度の募集要項や申請様式が掲載されているため、2025年度版が掲載されてからダウンロード願います。 (財団ホームページ https://www.matsufuji-gr.com/scholarship/)	学生支援センター	指導教員	R7.4.18
22	終了	台北駐日経済文化 代表処教育部	b	給付	台湾の 公的機関、 学校からの 奨学金との 併給は不可	高等学校卒業以上の学歴で、2022年9月より、台湾の大学、大学院(修士課程、博士課程)に正規生(研修生、専攻生及び聴講生等を含まない)として人文科学、社会科学、自然科学、芸術学科等に進学する予定のある、学業成績優秀かつ品行方正な日本人(日本国籍であり、父母双方とも中華民国籍を有したことがない者を指す。) ※詳細については募集要項を確認すること (申請書等ダウンロード先 https://www.roc-taiwan.org/jp_ja/post/83361.html)	直接申請	指導教員等	R4.3.31
			(教育省華語文奨学金) 25,000元(台湾ドル) ※給付期間:3ヶ月以上1年以内			高等学校卒業以上の学歴で、2022年4月1日の時点で満18歳以上の者で、2022年9月より、台湾の教育省が許可した大学付属華語文センターで華語文を研修する予定のある、学業成績優秀かつ品行方正な日本人(日本国籍であり、父母双方とも中華民国籍を有したことがない者を指す。) ※詳細については募集要項を確認すること (申請書等ダウンロード先 https://www.roc-taiwan.org/jp_ja/post/83345.html)			
21	終了	医療法人 博愛会	10万円	貸与	医師確保を 目的とした 奨学金との 併給は不可	令和5年4月時点で、医学部医学科在学中の5年次、又は6年次の者で、医師免許を取得し、初期臨床研修や専門医研修終了後、直ちに医療法人博愛会(沖縄)の常勤医師として勤務する意思を有する者。 ※返還免除の制度あり ※詳細については募集要項を確認すること (申請書等ダウンロード先 https://haku-ai.or.jp/igakuseikashitsukeseido/)	直接申請	—	R5.2.28 【必着】
20	終了	京都府京丹後市 病院看護師等修学資金 (薬剤師)	10万円以内	貸与	可	薬学部薬学科に在学中または進学予定の者で、将来、京丹後市立病院(弥栄病院、久美浜病院)において薬剤師の業務に従事する意思を有する者。 ※返還免除の制度あり ※詳細については募集要項を確認すること (申請書等ダウンロード先 https://www.city.kyotango.lg.jp/top/iryo_kenko_fukushi/iryo/6/14917.html)	直接申請	—	R4.3.8 (必着)
19	終了	公益信託 松尾金蔵記念 奨学基金	100万円(年額)	給付	不可	大学院において文学、哲学(宗教学、美学、美術史を含む)、言語学、人文地理学、文化人類学、教育学、心理学、社会学、史学等(経・法を除く人文社会)を学ぶ、令和4年4月修士課程(博士前期課程)、専門職学位課程及び博士課程(博士後期課程)入学の学生(留学生を除く)で、30歳以下(令和4年4月1日現在)の者 (申請書ダウンロード先 https://www.tr.mufg.jp/shisan/kouekishintaku_list.html) ★学内選考あり	学生支援センター	指導教員	R4.4.6
18	終了	公益財団法人 佐藤奨学会	2.5万円(学部) 3.05万円(大学院)	給付	可	学部または大学院に在学する学生で、学業、人物ともに優秀で、健康にして経済的理由により著しく修学が困難な者 ※世帯収入について要件あり(詳細については学生支援センターで確認すること) (申請書等ダウンロード先 https://www.sato-shogakukai.jp/) ★学内選考あり	学生支援センター	指導教員 (推薦理由欄を記入の上 提出すること)	R5.3.31
17	募集 (R7.3.3 ~ R7.4.16 AM10:00)	公益財団法人 キーエンス財団 (応援給付金)	「がんばれ！日本の大学生」応援給付金 一時金:30万円	給付	可	本学に在籍する者のうち、2025年4月時点で学部2・3・4年生で、勉学に励み目標をもって頑張っている23歳以下(2025年4月1日現在)である者 ※医学部医学科、歯学部、薬学部薬学科、経済学部夜間主コースは除く ※最短修業年限で卒業見込みがあること ※キーエンス財団の奨学生ではないこと(支給対象となった者は次年度以降、審査対象外とする) その他の条件等は以下のHPを確認してください。 (財団ホームページ https://www.keyence-foundation.or.jp/)	直接申請	—	R7.4.16 AM10:00
16	募集 (~R7.4.4 AM10:00)	公益財団法人 キーエンス財団 (給付型奨学金)	10万円	給付	貸与:可 給付:不可 (ただし、 海外留学支援奨学金は可)	本学に在籍する者のうち、2025年4月入学の学部1年生で、経済的支援を必要とする20歳以下(2025年4月1日現在)である者 ※医学部医学科、歯学部、薬学部薬学科、経済学部夜間主コースは除く ※高等教育の修学支援新制度によって授業料免除+給付奨学金の支援を受けることとなり、かつ、キーエンス財団奨学金にも採用となった場合は、併給制限により、授業料免除の支援のみ受けることが可能で、修学支援新制度の給付奨学金は停止する必要があります。 ※一次選考通過後に書類提出等が必要となります。 その他の条件等は以下のHPを確認してください。 (財団ホームページ https://www.keyence-foundation.or.jp/)	直接申請	—	R7.4.4 AM10:00
15	終了	公益財団法人 尚志社	◇授業料・実費 (年額上限100万円) ◇書籍及び下宿補助:通学形態・学年により異なる ◇入学金:実費(院生のみ) ※詳細は申込時に説明	給付	日本学生 支援機構の貸 与型のみの可	2024年4月2日現在で、 学部生:医学部医学科または、薬学部薬学科の4年(26歳未満)、または5年(27歳未満) 大学院生:医歯薬学総合研究科(保健学専攻を除く)の修士(博士前期)課程1年(30歳未満)、または博士(博士後期)課程1年(35歳未満) ※日本人のみ ※その他、学力基準、採用時面接や受給期間中の懇談会出席、機関誌への寄稿、社会人経験がないこと等の条件あり ★学内選考あり ※申請様式等は学生支援センターよりデータでお渡しするため、申請希望者は3/7までに学生支援センターの下記メールアドレス宛に必ずご連絡ください。 ※既に財団HPから申請様式等ダウンロードされた方についても、必ず下記メールアドレス宛にご連絡いただき、申請を希望する旨お知らせください。(学内選考に係る様式をお渡しするため。) Mail:support_keizaisien@ml.nagasaki-u.ac.jp (財団ホームページ http://www.shoshisha.or.jp/scholarship/)	学生支援センター	指導教員 ※学内選考を通過した場合、指導教員へ推薦書作成を依頼していただきます。	R7.3.14
14	終了	公益財団法人 帝人奨学会(博士課程)	10万円	給付	可	医学・薬学・バイオ学系、理学系、工学系、情報科学系等に在籍している学生で以下の条件に該当する者・2025年秋(9月、10月)または2026年4月に国内大学の博士課程に進学することが決定している、または見込まれている大学院生(外国人留学生も可) 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.teijin.co.jp/eco/scholarship/scholarship/recruit-hakushi.html	学生支援センター	指導教員	R6.9.9

	募集状況	募集団体	月 額	区分	供給	対 象	申込窓口	推薦書 作成依頼先	提出期限
13	終了	公益財団法人 土科学センター財団	上限3.5万円 ※給付期間：1年間	給付	可	以下の要件を満たすこと (1)就業経験のない者(アルバイト除く) (2)土に関する分野の実業、実務又は学術研究に将来従事しようとする者 ※例えば、大学・大学院の工学系、理学系、農学系、社会学系、人文学系等の学部・研究科において、地盤、地質、土壌、地球環境、自然災害、防災・減災、窯業、土中生物を学ぶ者。 (3)人物、学業、健康ともに優れている者 (4)経済的な理由で修学が困難な者(家計維持者の収入が年収税込合計800万円以下) (5)過去3年以内にこの財団の当該奨学金の給付を受けていない者 (申請書等ダウンロード先 https://geo-kagaku.or.jp/projects/)	学生支援センター	指導教員	R7.2.14
12	募集 (～R7.4.21) 【必着】	公益財団法人 岡田甲子男記念 奨学財団	5万円	貸与	可	令和7年4月に大学・大学院に在学または進学する者で、保護者が長崎県に住所を有する者 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.okadashogakuzaidan.or.jp/	直接申請	学生支援センター (4/4㍻切) ※推薦所見欄は指導教員へ 各自で記入を依頼すること (いない場合は応相談)	R7.4.21 【必着】
			貸与額の最大70%の返還免除	給付 (返還 助成)	—	大学等卒業後2年以内に、長崎県内で一定期間、居住・就労し、その間返還の滞納がなく、その後においても引き続き、その状態が見込まれる場合、その後の返還未済額が免除される。(最大70%免除。公務員採用者は除く。) 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.okadashogakuzaidan.or.jp/	直接申請	—	財団へ直接問 い合わせ
			7万円	給付	可	(1)長崎県内に住所を有する者の子であること。ただし、特別な理由があるものについてはこの限りではない (2)当財団の奨学生であること (3)令和7年4月に大学院の修士課程または博士課程もしくは専門職大学院に入学する者で修学において経済的支援を必要とする者 詳細は下記HPを確認してください。 https://www.okadashogakuzaidan.or.jp/	直接申請	学生支援センター (4/4㍻切) ※推薦所見欄は指導教員へ 各自で記入を依頼すること (いない場合は応相談)	R7.4.21 【必着】
11	募集 (～R7.5.2) (17:30)	公益財団法人 博報堂教育財団	・授業料相当額：年額60万円 (月額5万円) (授業料免除額に応じて減額) ・自宅外生への特別支援費： 年額60万円(月額5万円)	給付	貸与型のみ可	【第1推薦枠】 中学・高等学校国語科教員を目指し、教員になる強い意志を持ち、学業成績が優秀で経済的に修学が困難な学部学生。 ※「教員になる強い意志」については、採用時の誓約及び、毎年行われる継続手続きの際に面談等での審査があります。 ※高等教育の修学支援新制度によって授業料免除+給付奨学金の支援を受けることとなり、かつ、本財団奨学金にも採用となった場合は、併給制限により、授業料免除の支援のみを受けて、修学支援新制度の給付奨学金は停止する必要があります。 ※採用後、対象の大学院に進学する場合は、支援期間を延長する場合があります。 ★学内選考あり(1名) ※申請様式等は学生支援センターよりデータでお渡しするため、申請希望者は4/25までに学生支援センターの下記メールアドレス宛に必ずご連絡ください。 Mail: support_keizaisien@ml.nagasaki-u.ac.jp 【第2推薦枠】 小学校教員、特別支援学校教員、中学・高等学校国語科教員のいずれかをを目指す、教員になる強い意志を持ち、学業成績が優秀で経済的に修学が困難な学部学生。 ※「教員になる強い意志」については、採用時の誓約及び、毎年行われる継続手続きの際に面談等での審査があります。 ※高等教育の修学支援新制度によって授業料免除+給付奨学金の支援を受けることとなり、かつ、本財団奨学金にも採用となった場合は、併給制限により、授業料免除の支援のみを受けて、修学支援新制度の給付奨学金は停止する必要があります。 ※採用後、対象の大学院に進学する場合は、支援期間を延長する場合があります。 ★学内選考あり(1名) ※申請様式等は学生支援センターよりデータでお渡しするため、申請希望者は4/25までに学生支援センターの下記メールアドレス宛に必ずご連絡ください。 Mail: support_keizaisien@ml.nagasaki-u.ac.jp	学生支援センター	指導教員	R7.5.2
10	終了	公益財団法人 クマ財団	10万円(年120万円) ※給付期間：1年間	給付	可	アート、テクノロジー、エンターテインメント等、自ら創作活動を行う2022年4月1日現在で25歳以下の学部生及び大学院生 対象クリエイターの詳細及び応募は下記公式ホームページより (公式ホームページ https://kuma-foundation.org)	直接申請	—	前期日程： R4.1.31 後期日程： R4.3.31
9	終了	公益財団法人 渡邊財団	15万円 ※3ヶ月～最大10ヶ月	給付	貸与型のみ可	日本国籍を有し、国内大学に在籍している40歳以下の大学院生で、海外の大学や研究機関への留学が概ね決定している留学予定者(大学院進学予定者を含む)。 最先端若しくは将来貢献度の高い研究を目指し、研究終了後は留学経験を生かして国(主に日本国)や社会に貢献できる者。 原則として、他の機関の奨学金制度から本奨学金と目的が重複する奨学金を受給していない者。 ※「留学先から授業料の免除を受けている者」「他の機関から授業料、渡航費等、生活費以外の援助を受けている者」「日本学術振興会の特別研究員」は給付対象。 詳しくは、財団ホームページを確認してください。 (財団ホームページ https://watanabe-zaidan.or.jp/scholarship/)	直接申請	指導教員	R4.2.20
8	終了	公益財団法人 蔵人記念財団	4万円 ※給付期間：1年間 (延長あり)	給付	可	日本国籍を有し、2024年1月1日時点において、水産学部に在籍している大学1年生で経済的に恵まれず、修学が困難な者。 ※世帯年収が目安として400万円以下(税込み)であること。 詳しくは、財団ホームページを確認してください。 (財団ホームページ https://www.kurodo-foundation.or.jp/recruit/)	直接申請	指導教員 ※指導教員がいない場合は学生支援センターへ要相談(12/20㍻切)	R7.1.31 【消印有効】
7	終了	荒井芳男記念財団	10万円(年額)	給付	可	2025年4月1日現在において、工学部機械工学コース、電気電子工学コース、化学・物質工学コースの1年生～4年生に在学する23歳以下(2024年4月1日現在)の者で、最短修業年限にて卒業の見込みがある者。 ※2025年4月1日から大学院に進学の場合は経済状況によっては応募可、就職の場合は応募不可。 ※事前審査有り、応募資格等の詳細や募集要項、必要書式のダウンロードは、下記の財団HPを参照。 (申請書等ダウンロード先 : https://ayzaidan.com/)	直接申請	—	R6.12.22 【消印有効】
6	終了	JEES・ソフトバンクAI人材育成奨学金	月額：8万円 一時金：4万円	給付	可	令和4年4月時点で国内大学の修士(博士前期)課程、専門職学位課程又は一貫制博士課程1年次に正規生として在籍予定の者で、人工知能(AI)分野(情報工学、情報科学、統計学等)の学修・研究に取り組む学業成績が優秀な者。 社会人学生(休職中を含む)でない者。令和4年9月30日時点で28歳未満の者。 日本語で面接を受けることができる者。 ★学内選考あり	学生支援センター	指導教員 (11/30㍻切)	R3.11.30
5	終了	一般社団法人 CWAJ	(海外：女性) 300万円	給付	可 (年間一定額を超える場合は不可)	日本国籍あるいは日本国特別永住権を持つ女性(LGBTQ+を含む)で、出願時から2023年4月末まで日本に在住する者。 2023年7月31日までに日本の大学を卒業していること。 2023年3月31日までに、海外の英語を主要言語とする大学院あるいは研究機関から学位取得のための入学許可を得て、2023年～2024年度在学すること。 (日本国内に在住しながらのオンライン授業は不可) ※海外の大学に通算2年を超えて在籍したことがある者、海外の大学で学位を取得している者は応募不可。 ※その他、応募資格等の詳細や募集要項のダウンロードは、下記の社団HPを参照。 (申請書ダウンロード先 https://cwaj.org)		—	R4.10.24
			(国内：視覚障害) 150万円			身体障害等級表による級別1～6級の視覚障害者。 日本国籍あるいは日本国特別永住権を持つ男女(LGBTQ+を含む)で、出願時に日本に在住する者。 大学応募者は、2023年3月末までに国内の4年制大学の2学年を終了していること。 大学院応募者は、2023年3月末までに国内の4年制大学を卒業し、奨学金支給期間中(2023年4月～2024年3月)に国内の大学院に学位取得のために学すること。 ※その他、応募資格等の詳細や募集要項のダウンロードは、下記の社団HPを参照。 (申請書ダウンロード先 https://cwaj.org)			

	募集状況	募集团体	月 額	区分	併給	対 象	申込窓口	推薦書 作成依頼先	提出期限
			(海外:視覚障害) 300万円			身体障害等級表による級別1－6級の視覚障害者。 日本国籍あるいは日本国特別永住権を持つ男女(LGBTQ＋を含む)で、出願時から2023年4月末まで日本に在住する者。 2023年7月31日までに日本の大学を卒業していること。 2023年3月31日までに、海外の英語を主要言語とする大学院あるいは研究機関から学位取得のための入学許可を得て、2023年-2024年度在学すること。 (日本国内に在住しながらのオンライン授業は不可) ※海外の大学に通算2年を超えて在籍したことがある者、海外の大学で学位を取得している者は応募不可。 ※その他、応募資格等の詳細や募集要項のダウンロードは、下記の団体HPを参照。 (申請書ダウンロード先 https://cwaj.org)			R4.11.10
4	終了	公益社団法人 日本演奏連盟	5万円 ※給付期間:原則1年間	給付	貸与:可 給付:不可 (ただし、日本学生支援機構奨学金は可)	現にクラシック音楽の専門教育を受けており、プロの演奏家を志す若手演奏家。 2022年4月1日現在、20歳以上32歳以下の声楽専攻者または25歳以下の器楽(ピアノ、弦楽器、管楽器)専攻者。 優れた音楽能力を有し、将来の活躍が期待できる者。 明確な目標及び目的意識を持っている者。 経済的に奨学援助を必要とする状況にある者。 国内在住者に限る。ただし、国籍は問わない。	直接申請	指導教員 ※指導教員がいない場合は学生支援センターへ要相談(9/10㍻切)	R3.10.4 【必着】
3	終了	公益財団法人 伊藤国際教育交流財団	生活費:US 1,500ドル～2,000ドル相当の円貨 旅費:実費(限度額内) 授業料:実費(年間300万円以内)	給付	不可 (ただし、大学からの学費免除は可)	日本国籍を有し(日本で初等～中等教育を受けた外国国籍の方も可)、諸外国の大学等の大学院修士課程(またはそれに準ずる課程)に正規生として入学を予定している者で、成績・人格ともに優秀で経済的援助を必要とする者。 ※2025年1月から12月末日までに入学予定であること。 ※日本在住で、国内から海外へ留学すること。 ※その他、応募資格等の詳細や募集要項のダウンロードは、下記の財団HPを参照。 (財団HP: http://www.itofound.or.jp)	直接申請	—	R6.8.23 【消印有効】
2	終了	公益財団法人 林レオロジー記念財団	学部生:3万円 大学院生:5万円	給付	可 (他の奨学財団が併給可の場合のみ)	未来に役立つ理論・メカニズムの設計工学・ロボット工学・AI技術・IT技術・制御工学等の自動製造システムに関する学問を習得又は学術研究を志す工学部・理学部系の大学院生および大学生、若しくは「食品産業に関する」農水産学部・生命科学部系等の大学院生及び大学生で、令和7年4月に大学3年若しくは大学4年に進級する者、または、大学院前期(修士課程)の1年生に進学を希望する者若しくは大学院前期(修士課程)の2年生に進級する者。 (申請書ダウンロード先 http://www.hayashi-rheology.or.jp) ★学内選考あり(各学部1名、各研究科1名)	学生支援センター	指導教員	R6.9.20
1	終了	一般財団法人 種とまと財団	学部生:8万円 大学院生:8万円	給付	公的奨学金(国・地方自治体・日本学生支援機構等)は可	(1)日本国籍を有し、理工系(工学系、理学系、情報系)の大学の学部3年生として在学し、4年生へ進級が見込まれること、または、4年生として在学し、学内の修士課程への進学が決定していること。 (2)経済的に困窮している者で、学業優秀、健康、品行方正であること。 (3)企業等の民間が支給する奨学金(給付型・貸与型)を受給していないこと。 ★学内選考あり(1名) ※募集要項等は学生支援センター窓口で配布します。	学生支援センター	指導教員	R6.9.20